

令和6年版

消防年報



令和7年刊行

安房郡市消防本部

ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、令和6年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては暦年、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

令和7年5月

安房郡市消防本部

も く じ

総 務

1 圏内の状況	7
(1) 位 置	7
(2) 地 勢	7
2 市町別人口・世帯数・面積	7
3 広域消防の沿革	8
4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	14
5 消防庁舎の状況	15
6 予算状況	16
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和7年度当初)	16
(2) 常備消防予算	16
(3) 年度別常備消防予算に対する負担比較	16
7 安房郡市消防本部組織図	17
8 消防本部・消防署・分署等事務分掌	18
9 消防職員	21
(1) 階級別消防職員数	21
(2) 消防職員の年齢	21
(3) 消防職員の勤務年数	21
(4) 職員各種免許及び資格取得状況	22
(5) 学校教育	23

予 防

1 防火対象物	27
(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数	27
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	28
ア 用 途 別	28
イ 市 町 別	28
(3) 消防用設備等設置状況	29
(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数	30
(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数	31
(6) 消防設備等の届出数(資料提出書含む)	32

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度	33
2 他機関からの照会及び各種証明件数	33
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	33
(2) 証明書等交付件数	33
3 危険物	34
(1) 市町別施設数	34
(2) 倍数別施設数	35
(3) 各種申請届出数	36
4 火災予防査察件数	37
5 火災統計	38
令和6年の火災の概要	38
(1) 市町別火災発生状況	39
(2) 月別火災発生状況	40
(3) 月別火災発生件数	41
(4) 火災種別件数の推移(過去5年間)	41
(5) 出火原因別件数	42
(6) 建物火災の出火原因別件数	42
(7) 主な出火原因の推移(過去5年間)	42
(8) 過去5年間の火災発生状況	43
(9) 建物火災用途別損害状況	44
(10) 時間別火災発生件数・損害額	45
(11) 曜日別火災発生件数	45
(12) 覚知方法別火災発生件数	46
(13) 初期消火器具使用状況	46
(14) 主な火災	46

警 防

1 救 急	49
救急出動件数及び搬送人員数	49
令和年救急概要	50
(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数	51
(2) 月別救急出動件数	52
(3) 月別傷病程度別搬送人員数	53
(4) 年代別事故種別搬送人員数	54
(5) 時間帯別救急出動件数	55

(6)曜日別救急出動件数	56
(7)過去 10 年間の救急出動件数及び搬送人員	57
(8)市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数	58
(9)救急隊員の行った応急処置状況	59
(10)月別救急講習状況	60
2 救 助	61
(1)市町別救助活動状況	61
(2)過去 5 年間の救助活動状況	62
(3)救助隊訓練状況	63
3 その他	64
(1)その他出動件数	64
(2)市町別出動件数	65
(3)月別出動件数	66
(4)過去 5 年間の出動件数	67
(5)過去 5 年間の事故種別 PA 連携及び救急支援件数	68

総

務

1 圏内の状況

(1) 位 置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

(2) 地 勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国定公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



2 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km ²)
館山市	42,502	20,355	110.05
鴨川市	29,752	14,408	191.14
南房総市	32,500	14,420	229.55
鋸南町	6,159	2,898	45.17
合 計	110,913	52,081	575.91

人口・世帯数: 令和7年4月1日現在

千葉県毎月常住人口調査月報

面 積: 令和7年1月1日現在

国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

3 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	館山消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化になる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化になる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしご付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合理約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.25	はしご付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 1.15	鴨川消防署救助訓練塔を建設
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 2.28	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)

15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。
15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16. 7. 5	館山市新宿に館山消防署仮設救助訓練塔を建設
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.27	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11. 8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。
24. 3. 9	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
24. 4. 1	土岐孝夫氏第18代消防長に就任。職員10名採用、実員260名となる。
	館山市北条(安房南高跡地)に安房郡市消防本部・館山消防署合同庁舎を新築し、移転
24.12.5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
24.12.21	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)

25.2.19	ちば消防共同指令センターへ119番通報切替実施
25. 4. 1	末村幸次氏第19代消防長に就任。職員7名採用、実員258名となる。 20消防本部で構成する、ちば消防共同指令センター運用開始 職員4名を派遣する。 消防救急デジタル無線運用開始
25.11.28	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 鋸南分署に配置(更新)
26. 1. 23	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
26. 4. 1	職員18名採用、実員258名となる。
26.11.19	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
26.12. 5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
27. 3. 19	館山消防署仮設救助訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎北側に移設
27.4. 1	深谷静夫氏第20代消防長に就任。職員12名採用、実員264名となる。 警防課に指揮隊を配置する。
27.6.24	連絡車を1台購入し、警防課に配置
28.3.22	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防 署に配置(更新)
28.4. 1	川上良之氏第21代消防長に就任。職員10名採用、実員263名となる。
28.7. 1	査察車を1台購入し、予防課に配置(更新)
29.3.14	館山消防署丸山分遣所と館山消防署和田分遣所を統合し、南房総市和田町小川に館山 消防署和田分署を開設。職員18名と水槽付ポンプ自動車1台、アステラス製薬株式会社 より寄贈を受けた高規格救急車を配置。
29.3.17	鴨川消防署の庁舎耐震補強・大規模改修工事完了。
29.4. 1	職員7名採用、実員264名となる。
29.4. 1	消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い、館山消防署西岬分遣所を館山消防署 西岬分署に、館山消防署白浜分遣所を館山消防署白浜分署に改称する。
29.5.30	査察車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
29.12.12	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分署に配置(更新)
30.2.17	南房総市白浜町白浜(旧白浜休養村センター)に館山消防署白浜分署を新築し、移転
30.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署天津小湊分遣所に配置(更新)
30.4. 1	職員13名採用、実員271名となる。
30.4. 1	H30.3.31 に警防課指揮隊を廃止し、館山消防署・鴨川消防署に指揮隊配置
30.4. 1	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置
30.11.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
31.2.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
31.3. 8	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車を購入し鴨川消防署に配置(更新)
31.3.20	館山消防署鋸南分署改修工事完了
31.4. 1	石崎昌史氏第22代消防長に就任。職員15名採用、実員275名となる。

令和	
元.11.20	指揮車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.1.29	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.2.27	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
2.3.30	鴨川消防署長狭分遣所改修工事完了
2.4.1	佐久間初日氏第23代消防長に就任。職員12名採用、実員275名となる。
3.1.20	館山消防署富浦分遣所改修工事完了
3.1.30	救助工作車Ⅱ型(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
3.2.19	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.4.1	根本弘氏第24代消防長に就任。職員8名採用、実員274名となる。
3.4.19	鴨川市内浦に鴨川消防署 天津小湊分遣所を新設し、移転。
3.6.30	南房総市千倉町牧田に館山消防署 千倉分署を新設し、移転。
4.1.26	災害対応特殊救急自動車(高規格救急車、緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 西岬分署に配置。(更新)
4.2.28	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置。(更新)
4.4.1	職員4名採用、実員272名となる。
5.2.26	指揮車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
5.4.1	笹子幸男氏第25代消防長に就任。職員13名採用、実員275名となる。
5.6.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署富浦分遣所に配置(更新)
6.2.28	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
6.3.11	安房郡市消防本部・館山消防署庁舎北側に進入路を新設。
6.3.17	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署和田分署に配置(更新)
6.4.1	須藤和英氏第26代消防長に就任。職員7名採用、実員273名となる。
6.4.1	館山消防署西岬分署と館山消防署神戸分遣所を統合し、館山市布沼に館山消防署神戸分署を開設。職員18名と水槽付消防ポンプ自動車1台、高規格救急車1台を配置。
6.7.25	連絡車を2台購入し、総務課及び鴨川消防署に各1台配置。
7.2.1	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分署に配置(更新)
7.3.7	救助工作車Ⅱ型を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
7.3.14	高規格救急車を1台購入し、和田分署に配置。(更新)
7.4.1	職員15名採用、実員270名となる。
7.4.1	館山消防署仮設訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎西側に移設。
7.4.1	消防本部の組織に関する規則の一部改正に伴い、予防課に査察係を新設する。
7.4.1	消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い、消防署予防係を調査係に変更する。

4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(令和7年4月1日現在)

区 分 配 置 先		消 防 職 員	消 防 ボ ン プ 車	水 槽 付 消 防 車	ボ ン プ 付 自 動 車	梯 子 付 自 動 車	救 助 工 作 車	化 学 車	救 急 自 動 車	資 機 材 搬 送 車	指 揮 車	査 察 車	連 絡 車	広 報 車	非 常 用 消 防 車	非 常 用 救 急 車	可 搬 動 力 車
消 防 本 部	消 防 長	1															
	次 長	1															
	総 務 課	5											3				
	予 防 課	12										1		1			
	警 防 課 (ちば消防共同指令 センター派遣を含む)	14								1				1			
署・分署・分遣所	館 山 消 防 署	50	1	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	3
	鋸 南 分 署	18		1					1								1
	千 倉 分 署	18		1					1								1
	神 戸 分 署	18		1					1								1
	白 浜 分 署	18		1					1								1
	和 田 分 署	18		1					1								1
	富 浦 分 遣 所	12		1													1
	犬 掛 分 遣 所	12		1													1
	鴨 川 消 防 署	49	1	1	1	1			1		1			1	1		1
	長 狭 分 遣 所	12		1													1
天 津 小 湊 分 遣 所	12		1													1	
合 計		270	2	11	2	2	1	7	1	2	2	5	3	1	1	13	

暫定再任用短時間勤務職員(以下「再任用職員」という。) 8名除く。

5 消防庁舎の状況

(令和7年4月1日現在)

区 分 名 称	所在地	棟別	構造	階層	延面積 (㎡)	建築 年次
安房郡市消防本部 館山消防署	館山市北条686番地1	庁 舎	鉄骨造	2階建	2558.17	H24
		駐 輪 場	軽量鉄骨造	平家建	19.76	
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.44	
鋸 南 分 署	安房郡鋸南町下佐久間953番地1	庁 舎	鉄筋コンクリート造	2階建	365.71	S 48
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.23	H30
千 倉 分 署	南房総市千倉町牧田446番地	庁 舎	鉄骨造	平家建	317.76	R 3
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R 3
神 戸 分 署	館山市布沼1346番地2	庁 舎	鉄骨造	平家建	338.95	R 6
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R 6
白 浜 分 署	南房総市白浜町白浜2951番地	庁 舎	鉄骨造	平家建	315.88	H30
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
和 田 分 署	南房総市和田町小川711番地2	庁 舎	鉄骨造	平家建	313.53	H29
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
富 浦 分 遣 所	南房総市富浦町多田良1191番地	庁 舎	鉄筋コンクリート造	2階建	141.00	S 51
犬 掛 分 遣 所	南房総市犬掛161番地1	庁 舎	鉄筋コンクリート造	平家建	177.54	H15
		ボ ン ベ 充 填 庫	コンクリートブロック造	平家建	13.00	H18
鴨 川 消 防 署	鴨川市横渚1393番地	庁 舎	鉄筋コンクリート造	2階建	554.18	S 48
		車 庫	鉄骨造スレート葺	平家建	153.55	S 51
		倉 庫	鉄骨造	平家建	22.75	H29
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.20	R 6
長 狭 分 遣 所	鴨川市金束1番地1	庁 舎	鉄筋コンクリート造	平家建	154.56	S 55
天津小湊分遣所	鴨川市内浦352番地1	庁 舎	鉄骨造	平家建	216.41	R 3
		油 脂 庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R 3

6 予算状況

(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和7年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予 算	前年度 比較%	消 防 費						消防費の 占める割合%
			常備消防費 負 担 金	前年度 比較%	非 常 備	前年度 比較%	合 計	前年度 比較%	
館 山 市	21,902,000	△ 8.8	981,358	2.8	130,504	△ 19.0	1,111,862	△ 0.3	5.1
鴨 川 市	17,767,000	△ 0.2	798,309	8.0	67,626	△ 9.3	865,935	6.4	4.9
南 房 総 市	27,437,000	3.1	877,121	7.0	117,692	△ 5.4	994,813	5.4	3.6
鋸 南 町	4,626,560	7.2	201,309	6.2	45,309	7.1	246,618	6.4	5.3
合 計	71,732,560	△ 1.4	2,858,097	5.8	361,131	△ 10.3	3,219,228	3.7	4.5

(2) 常備消防予算

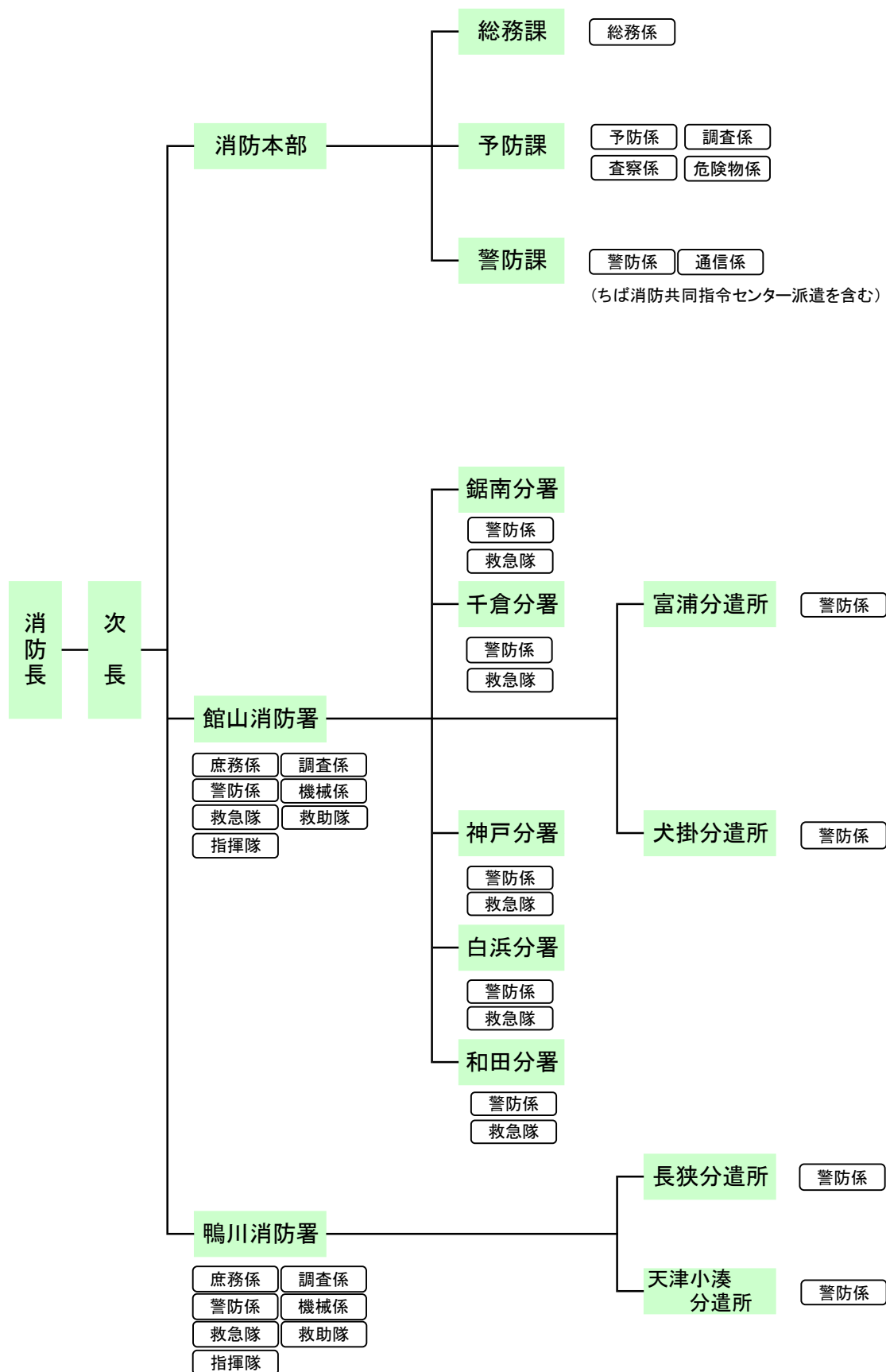
(単位千円)

区 分	年 度	令和6年度	令和7年度	伸率%
当 初 予 算 額		3,139,731	2,953,998	△ 5.9
報 酬		480	480	0.0
給 料		996,390	1,033,392	3.7
職 員 手 当 等		699,550	763,744	9.2
共 済 費		359,865	383,846	6.7
報 償 費		471	482	2.3
旅 費		2,555	2,053	△ 19.6
交 際 費		60	40	△ 33.3
需 用 費		125,791	89,350	△ 29.0
役 務 費		9,364	8,959	△ 4.3
委 託 料		24,797	25,644	3.4
使 用 料 ・ 賃 借 料		6,587	6,454	△ 2.0
工 事 請 負 費		62,158	43,557	△ 29.9
原 材 料 費		90	90	0.0
公 有 財 産 購 入 費		0	0	0.0
備 品 購 入 費		335,612	203,084	△ 39.5
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		234,463	391,101	66.8
公 課 費		1,558	1,722	10.5
公 債		272,440	297,392	9.2
予 備 費		7,500	8,000	6.7

(3) 年度別常備消防予算に対する負担比較

年度	区分	常備消防予算(千円)	人口	世帯数	負 担	
					住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
令和 3年度		2,693,201	118,141	53,058	22,796	50,760
令和 4年度		2,734,761	116,786	52,317	23,418	52,273
令和 5年度		3,170,730	114,967	52,401	27,579	60,509
令和 6年度		3,139,731	112,898	52,238	27,810	60,104
令和 7年度		2,953,998	110,913	52,081	26,633	56,719

7 安房郡市消防本部組織図



8 消防本部・消防署・分署等事務分掌

《消防本部事務分掌》

総務課

総務係

- 1 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 4 組織及び制度に関する事。
- 5 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の服務規律に関する事。
- 8 消防予算、経理及び決算に関する事。
- 9 表彰及び褒賞に関する事。
- 10 給貸与品に関する事。
- 11 消防財産の維持管理に関する事。
- 12 職員の教育研修計画に関する事。
- 13 公務災害補償に関する事。
- 14 消防長会及び消防協会に関する事。
- 15 消防職員委員会に関する事。
- 16 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
- 17 消防広報に関する事。
- 18 他の課及び係に属さない事。

予防課

予防係

- 1 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 5 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 6 予防統計及び予防情報に関する事。
- 7 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物の規制に関する事。
- 2 危険物製造所等の災害予防に関する事。
- 3 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
- 4 危険物統計及び危険物情報に関する事。
- 5 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- 6 意見書等の交付に関する事。
- 7 その他危険物に関する事。

調査係

- 1 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 2 火災統計及び火災情報に関する事。
- 3 罹災証明に関する事。
- 4 その他調査業務に関する事。

査察係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 特例認定に関する事。
- 3 違反防火対象物の処理に関する事。
- 4 防火管理等に関する事。
- 5 自衛消防等の育成指導に関する事。
- 6 その他査察業務に関する事。

警防課

警防係

- 1 水災害等の警戒及び防ぎょ等に関する事。
- 2 消防計画に関する事。
- 3 震災及びその他の災害対策に関する事。
- 4 消防の相互応援協定に関する事。
- 5 救急業務に関する事。
- 6 救助業務に関する事。
- 7 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
- 8 救急搬送証明に関する事。
- 9 救急及び救助事故等の統計に関する事。
- 10 消防訓練及び指導に関する事。
- 11 消防車両等の機装及び仕様に関する事。
- 12 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
- 13 高圧ガス製造充填施設に関する事。
- 14 その他警防業務に関する事。

通信係

- 1 消防通信業務に関する事。
- 2 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- 3 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
- 4 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
- 5 防災行政無線に関する事。
- 6 その他消防通信業務に関する事。

《消防署事務分掌》

消 防 署

庶 務 係

- 1 庶務に関すること。
- 2 公印の保管に関すること。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- 4 服務及び教養に関すること。
- 5 福利厚生に関すること。
- 6 公務災害補償に関すること。
- 7 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関すること。
- 8 他の係に属さないこと。

警 防 係

- 1 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関すること。
- 2 消防地理及び水利に関すること。
- 3 消防訓練及び指導に関すること。
- 4 消防通信の運用に関すること。
- 5 警防計画及び警防の対策に関すること。
- 6 その他警防の運用に関すること。

調 査 係

- 1 防火査察に関すること。
- 2 火災原因及び損害の調査に関すること。
- 3 防火訓練指導に関すること。
- 4 予防に関する届出のうち、別に定めるものの受処理に関すること。
- 5 その他調査業務に関すること。

機 械 係

- 1 消防機器及び消防装備の保守管理に関すること。
- 2 消防車両等の車検整備及び一般整備に関すること。
- 3 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関すること。
- 4 その他消防機器及び資器材に関すること。

救 急 隊

- 1 救急隊の運用に関すること。
- 2 救急医療機関等の連絡調整に関すること。
- 3 救急応急処置の指導及び講習に関すること。
- 4 救急用機器及び資器材の保守管理に関すること。
- 5 救急訓練及び教育に関すること。
- 6 その他救急に関すること。

救 助 隊

- 1 救助隊の運用に関すること。
- 2 災害事故等の人命救助に関すること。
- 3 救助用機器及び資器材の保守管理に関すること。
- 4 救命索発射銃の保守管理及び保全に関すること。
- 5 救助訓練及び教育に関すること。
- 6 その他救助に関すること。

指 揮 隊

- 1 災害状況の把握及び分析に関すること。
- 2 活動方針に関すること。
- 3 出動隊の統制に関すること。
- 4 活動隊の安全管理に関すること。
- 5 災害現場広報に関すること。
- 6 その他指揮に関すること。

《分署等事務分掌》

分 署 等

- 1 庶務に関すること。
- 2 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関すること。
- 3 警防計画に関すること。
- 4 消防地理及び水利に関すること。
- 5 災害情報の収集に関すること。
- 6 消防訓練及び指導に関すること。
- 7 防火訓練指導に関すること。
- 8 火災原因及び損害調査に関すること。
- 9 救急隊の運用に関すること。
(救急隊配置の分署等)
- 10 予防に関する届出等のうち、別に定めるものの受処理に関すること
- 11 防火査察に関すること。
- 12 高圧ガス製造充填設備の取扱に関すること。
(犬掛分遣所)
- 13 その他消防署長が定める事項に関すること。

9 消防職員

(1) 階級別消防職員数

(令和7年4月1日現在)

本部・署・所		階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
消防本部	消防長		1								1
	次長			1							1
	総務課			1	1	1		2			5
	予防課			1	1	2	4	3	1		12
	警防課			1	2	5	5	1			14
署・分署・分遣所	館山消防署			1	4	10	10	15	7	3	50
	鋸南分署					1	6	5	4	2	18
	千倉分署					2	5	6	1	4	18
	神戸分署					1	6	5	3	3	18
	白浜分署					2	5	4	3	4	18
	和田分署					2	5	5	2	4	18
	富浦分遣所					1	2	3	2	4	12
	犬掛分遣所					1	3		3	5	12
	鴨川消防署			1	4	8	14	11	10	1	49
	長狭分遣所					1	3	1	2	5	12
	天津小湊分遣所					1	3	2		6	12
合計			1	6	12	38	71	63	38	41	270

※再任用職員 8 名を除く。

(2) 消防職員の年齢

(令和7年4月1日現在)

階級	年齢	18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	計
消防正監							1	1
消防監						1	5	6
消防司令長						4	8	12
消防司令					13	18	7	38
消防司令補				18	42	10	1	71
消防士長			8	51	4			63
消防副士長			35	3				38
消防士		14	27					41
合計		14	70	72	59	33	22	270

※再任用職員 8 名を除く。

(3) 消防職員の勤務年数

(令和7年4月1日現在)

階級	勤務年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	計
消防正監									1	1
消防監							1	1	4	6
消防司令長								5	7	12
消防司令						3	10	18	7	38
消防司令補				6	17	19	12	16	1	71
消防士長			7	43	11	1		1		63
消防副士長		2	34	2						38
消防士		40	1							41
合計		42	42	51	28	23	23	41	20	270

※再任用職員 8 名を除く。

(4) 職員各種免許及び資格取得状況

(令和7年4月1日現在)

階 級 種 別		司 令 以 上	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
車 両 船 舶 関 係	準中型自動車 7.5t未満 (普通免許8t限定含む)	7	5	2		30	44
	中型自動車 11t未満	1	4	17	28	8	58
	大型自動車	49	62	44	10	3	168
	大型特殊自動車	2	9	4	1	1	17
	ガソリンエンジン整備士						0
	シャーシ整備士						0
	小型船舶操縦士	16	8	10	1		35
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士						0
	第二級陸上特殊無線技士	17	3	2			22
	第三級陸上特殊無線技士	40	68	59	37	9	213
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)	1	1	1			3
	消防設備士 (乙種)	2	2	4	1	1	10
	危険物取扱者 (乙種)	21	55	54	15	5	150
	予防技術資格者(防火査察)	6	6	7	1		20
	予防技術資格者(消防用設備等)	7	5	2			14
	予防技術資格者(危険物)	4	2	1			7
救 急 救 命 士	指導救命士	2					2
	救急救命士	10	24	13	4	1	52
	気管挿管認定救急救命士	10	11				21
	薬剤投与救急救命士	10	24	12	4		50
そ の 他	JPTECプロバイダー		13	21	14	4	52
	JPTECプレインストラクター			2	2		4
	JPTECインストラクター	3	5	3	1		12
	ガス溶接技能	7	6	6	1	3	23
	アーク溶接技能	4	6	7	1	3	21
	移動式クレーン	29	23	22	1		75
	玉掛技能資格者	27	26	19			72
	衛生管理者	5	1	2			8
	特定化学物質等作業主任者	4	4	4			12

※再任用職員 8 名を除く。

(5) 学校教育

区 分		年 度	昭和47年度 ～令和元 年度まで	令 和 2年度	令 和 3年度	令 和 4年度	令 和 5年度	令 和 6年度	現員におけ る修了者数
消 防 大 学 校	幹 部 科		7		1	1	1		5
	上 級 幹 部 科		2						
	警 防 科		9						2
	予 防 科		5						1
	救 急 科		3	1					1
	救 助 科		3						1
	火 災 調 査 科		1		1				2
	火 災 調 査 講 習 会		11						
	危機管理・国民保護講習会		9						
	査察マネジメントコース		1	1					1
	女性活躍推進コース				1				1
千 葉 県 消 防 学 校	初 任 科	全職員対象		6	11	10	8	10	248
	特 殊 災 害 科		14	1	1	1	1	1	15
	警防科(警防課程含む)		21	1	1	1	1	1	6
	救 助 科		124	2	4		4	3	83
	予 防 査 察 科 (予防課程・査察課程含む)		36	1	1	1	2	1	23
	火 災 調 査 科		28	1	2	2	2	2	21
	危 険 物 科 (危険物課程含む)		6	1	1				3
	救急科(救急Ⅰ課程)		83						3
	救急科(救急Ⅱ課程)		68						3
	救急科(救急標準課程含む)		125	4	8	7	6	8	134
	初 級 幹 部 科		33						
	中 級 幹 部 科		28	1	1	1	1	1	7
	水 難 救 助 科		13						1
	訓 練 指 導 科		96		2	2	2	2	29
	はしご自動車講習		47	1	2	2	1	1	32
	女性活躍推進研修							1	1
	航空特別応援研修							1	1
	気 管 挿 管 講 習		8						2
	薬 剤 投 与 講 習		5						3
	気管挿管・薬剤投与講習		5						4
	救急救命士処置範囲拡大 2行為追加講習		36						34
	指導救命士養成研修			1		1		1	3
	救 急 救 命 士 研 修		30	1	1	1	1	1	29
	薬剤投与追加講習(九州研修所)		6						4
計				23	38	30	30	34	

※ 現員における修了者数はR7.4.1現在の数値

※再任用職員8名を除く。

予

防

1 防火対象物

(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数

(令和7年3月31日現在)

			館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	3	3	2	0	8
	ロ	公会堂・集会場	36	30	42	8	116
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	0	2	0	0	2
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	4	1	1	13
	ハ	性風俗関連施設	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	1	1	0	0	2
3	イ	待合・料理店	2	1	0	1	4
	ロ	飲食店	68	40	31	7	146
4		百貨店・マーケット	102	66	50	10	228
5	イ	旅館・ホテル	147	103	205	29	484
	ロ	共同住宅・寄宿舍	426	381	80	29	916
6	イ(1)	病院	3	4	0	0	7
	(2)	診療所	2	1	1	0	4
	(3)	(1)、(2)以外の診療所	8	10	8	1	27
	(4)	無床診療所、無床助産所	26	7	11	3	47
	ロ(1)	老人短期入所施設等	26	17	24	5	72
	(2)	救護施設	0	0	0	0	0
	(3)	乳児院	0	0	0	0	0
	(4)	障害児入所施設	0	0	0	0	0
	(5)	障害者支援施設等	6	3	2	0	11
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	8	9	11	3	31
	(2)	更生施設	8	0	0	0	8
	(3)	保育所・児童養護施設等	21	10	12	6	49
	(4)	児童発達支援センター等	2	2	0	0	4
	(5)	身体障害者福祉センター等	26	2	15	0	43
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12	1	2	2	17
7		小・中・高等学校	57	37	37	5	136
8		図書館・博物館	5	4	3	1	13
9	イ	蒸気・熱気浴場	0	0	0	1	1
	ロ	公衆浴場	1	0	0	0	1
10		停車場	1	0	0	0	1
11		神社・寺院・教会	38	48	32	13	131
12	イ	工場・作業場	226	106	218	35	585
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	30	10	13	3	56
	ロ	飛行機の格納庫	3	0	0	0	3
14		倉庫	223	117	142	36	518
15		前各項に該当しない事業場	323	145	290	39	797
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	255	210	164	40	669
	ロ	16イ以外の複合対象物	134	130	83	20	367
17		文化財保護法によって認定された建造物	1		2		3
合計			2237	1504	1481	298	5520

(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)

ア 用途別

(令和7年3月31日現在)

区分 \ 階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	22階	33階	合計
公会堂等	1														1
飲食店等															0
百貨店等			1												1
旅館等	22	9	5	3	6	1	4								50
共同住宅等	32	12	3	2	1	2	3	2	3	3	11	3			77
病院等	6	4	3	1		1				1					16
老人短期入所施設等	7	1	1										1		10
老人デイサービスセンター等															0
小学校等	15	3													18
図書館等	2														2
工場・作業所等	1	1													2
駐車場・車庫	1														1
前各項に該当しない事業場	12	2	1	2											17
複合特定防火対象物	15	2						1	1		1			1	21
複合非特定防火対象物	4	1			2										7
合 計	118	35	14	8	9	4	7	3	4	4	12	3	1	1	223

イ 市町別

(令和7年3月31日現在)

市町 \ 階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	22階	33階	合計
館山市	54	14	6	3	2	1				1	1				82
鴨川市	41	19	7	3	3	3	3	2	2	2	5	3	1	1	95
南房総市	18	2	1	2	4		4	1	2	1	4				39
鋸南町	5										2				7
合 計	118	35	14	8	9	4	7	3	4	4	12	3	1	1	223

(3) 消防用設備等設置状況

(令和7年3月31日現在)

設 備 区 分	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	非 常 電 源
劇 場 等	2			1		6			5		2	7		1				4
公 会 堂 等	8					62	1		24	1	10	77						8
キ ャ バ レ ー 等												1						
遊 技 場 等				1		9			4		1	12		1				1
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						2			1		2	2						
待 合 ・ 料 理 店 等						2					1	2						
飲 食 店 等	2					39			20	10	10	79						2
百 貨 店 等	11			8	4	117			28	3	7	145	2	6		1		19
旅 館 等	58	3	2	14	3	611	105	3	44	99	109	488	3			16		63
共 同 住 宅 等	6				1	45			9	14	15	17				14	9	12
病 院 等	11			11	1	55	16	1	8	1	17	65	1			5	1	19
老 人 短 期 入 所 施 設 等	3			57		62	3		2	1	22	62						33
老人デイサービスセンター等	4			1		74	10		9	5	11	112						5
幼 稚 園 等	6					13	2		2		4	13						8
小 学 校 等	54					74	1		12		22	22	1			1		50
図 書 館 等	1					5			1			2						1
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等									1			2						
公 衆 浴 場									1			3						
停 車 場 等																		
神 社 等	1					3			15	1	1							1
工 場 等	19	2	2		3	95			1	6		12						16
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					3	6	1					1						1
飛 行 機 の 格 納 庫 等					3	3												3
倉 庫	6	1				36				2		13						2
前各項に該当しない 事業場	21				1	67	3		44	3	13	68			1			31
複 合 特 定 防 火 対 象 物	26			5	4	156	13		28	10	36	222			1	3	3	32
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	2				1	11			3	1	4	11				1		3
文 化 財 保 護 法 建 造 物						4												
合 計	241	6	4	98	24	1557	155	4	262	157	287	1438	7	8	2	41	13	314

(自主設置は含まれていません。)

(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数

(令和6年度)

市 町 別 区 分	館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
劇 場 等					0
公 会 堂 等	2	1			3
キ ャ バ レ ー 等					0
遊 技 場 等					0
性 風 俗 関 連 施 設 等					0
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等					0
待 合 ・ 料 理 店 等					0
飲 食 店 等	7	2	6	1	16
百 貨 店 等	4	1	1		6
旅 館 等	11	1	9		21
共 同 住 宅 等	8	3	1		12
病 院 等	4				4
老 人 短 期 入 所 施 設 等		1			1
老人デイサービスセンター等	3	1	2		6
幼 稚 園 等					0
小 学 校 等	2				2
図 書 館 等					0
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等	2			1	3
公 衆 浴 場					0
停 車 場 等					0
神 社 等	2		1		3
工 場 等			2		2
映 画 ス タ ジ オ 等					0
駐 車 場 等	2				2
飛 行 機 の 格 納 庫 等					0
倉 庫	11	3	6	2	22
前各項に該当しない 事業場	13	8	8	1	30
複 合 特 定 防 火 対 象 物	2	1	2		5
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	2				2
文 化 財 保 護 法 建 造 物					0
専 用 住 宅	12	8	2		22
そ の 他	2		1	1	4
合 計	89	30	41	6	166

(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数

(令和6年度)

防火対象物使用開始届	145
防火・防災管理者選任（解任）届	214
消防計画作成（変更）届	265
管理権原者変更届出書	
消防用設備等点検結果報告書	1700
訓練通知書	1270
炉・かまど・ボイラー・乾燥設備設置届	61
火花を発生する設備設置届	1
発電・変電・蓄電池設備設置届	48
ネオン管灯設備設置届	
少量危険物貯蔵取扱届	21
指定可燃物届	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	30
水道断水届	6
催物開催届	1
道路工事届	314
指定洞道等届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届	975
煙火打ち上げ・仕掛けの届	139
自衛消防組織設置（変更）届出書	4
露店等の開設届出書	174
火災予防上必要な業務に関する計画提出書	1

(6) 消防用設備等の届出数(資料提出書含む)

(令和6年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書（資料提出書含む）																			
	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	パ ッ ケ ー ジ 型 備	自 動 消 火 器 具 型 備	パ ッ ケ ー ジ 型 備	消 火 設 備
劇 場 等					2						2									
公 会 堂 等					5	1					5									1
キ ャ バ レ ー 等											1									
遊 技 場 等					1						1									
性 風 俗 関 連 施 設 等																				
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																				
待 合 ・ 料 理 店 等																				
飲 食 店 等											5									
百 貨 店 等			2		3						4									
旅 館 等			2		40	7		2	1	1	79									
共 同 住 宅 等					4			2		5	5									
病 院 等	1		2		11	1		1		1	10							2		
老 人 短 期 入 所 施 設 等			1		1	8	1			1	15									
老人デイサービスセンター等					5	2		1			14									
幼 稚 園 等	1				1						1									
小 学 校 等					6			2		2	12									
図 書 館 等											2									
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																				
公 衆 浴 場																				
停 車 場 等																				
神 社 等					1															
工 場 等					1															3
映 画 ス タ ジ オ 等																				
駐 車 場 等																				
飛 行 機 の 格 納 庫 等																				
倉 庫	1										1									
前各項に該当しない 事業場	1				5	1					14									
複 合 特 定 防 火 対 象 物					9					1	15									
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物					4						1									
文 化 財 保 護 法 建 造 物					1															
合 計	4		7		100	20	1	8	1	11	187							2		4

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度

(令和7年3月31日現在)

区 分			防火対象物点検			防災管理点検		
			対 象 数	点検報告数	特例認定数	対 象 数	点検報告数	特例認定数
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	3	1	1			
	ロ	公会堂・集会場	11	9				
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1	1			
	ハ	性風俗関連施設						
	ニ	カラオケボックス等	2	1				
3	イ	待合・料理店						
	ロ	飲食店						
4		百貨店・マーケット	26	23	2	1	1	
5	イ	旅館・ホテル	36	26	3	1	1	
6	イ	病院・診療所	7	4	1		1	
	ロ	老人短期入所施設等	1	1		1	1	
	ハ	老人デイサービスセンター等	4	2				
	ニ	幼稚園・特別支援学校						
9	イ	蒸気・熱気浴場						
16	イ	複合特定防火対象物	42	31	3	6	4	
合 計			135	99	11	9	8	0

2 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(令和6年度)

健康福祉センター	安 房	
警 察 署	館 山	
	鴨 川	

(2) 証明書等交付件数

(令和6年度)

罹災証明書	35
液化石油ガス意見書	
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	17
防火管理者修了証明書	3
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	15
消防用設備等に関する証明書	
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	86

3 危 険 物

(1) 市町別施設数

(令和7年3月31日現在)

市 町 名		館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
製造所等の別						
製 造 所			2			2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	3	8		25
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	22	21	27	7	77
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	7	5	8	2	22
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	34	53	52	2	141
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1			1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	24	13	23	3	63
	屋 外 貯 蔵 所			2		2
	小 計	101	96	120	14	331
取 扱 所	給 油 取 扱 所	34	29	26	6	95
	第 一 種 販 売 取 扱 所	1				1
	第 二 種 販 売 取 扱 所	2				2
	一 般 取 扱 所	26	27	34	3	90
	小 計	63	56	60	9	188
合 計		164	154	180	23	521

(2) 倍数別施設数

(令和7年3月31日現在)

製造所等の別 倍 数		五 倍 以 下	五 倍 を 超 え 下	十 倍 を 超 え 下	十 倍 を 超 え 下	五 十 倍 を 超 え 下	百 倍 を 超 え 下	百 倍 を 超 え 下	百 五十 倍 を 超 え 下	二 百 倍 を 超 え 下	二 百 倍 を 超 え 下	千 倍 を 超 え 下	千 倍 を 超 え 下	五 千 倍 を 超 え 下	合 計
製 造 所						2									2
貯 所	屋 内 貯 蔵 所	20	4	1											25
	屋外タンク貯蔵所	15	10	28	18	1	1	2	2						77
	屋内タンク貯蔵所	16	5	1											22
	地下タンク貯蔵所	73	30	32	5	1									141
	簡易タンク貯蔵所	1													1
	移動タンク貯蔵所	55	5	2	1										63
	屋 外 貯 蔵 所	1	1												2
	小 計	181	55	64	24	2	1	2	2						331
取 所	給 油 取 扱 所	9	5	19	31	10	8	13							95
	第一種販売取扱所	1													1
	第二種販売取扱所			2											2
	一 般 取 扱 所	37	26	20	4	1	1	1							90
	小 計	47	31	41	35	11	9	14							188
合 計		228	86	105	61	13	10	16	2						521

(3) 各種申請届出数

(令和6年度)

製造所等の別 区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移 動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
合 計		231	5	101	18	26		38	2	16	1	125	76			49
許 可	設 置	5		3				1		1	1	2				2
	変 更	17	1	4		1		2		1		12	6			6
	他許可行政庁 に 転 出															
	他許可行政庁 か ら 転 入	2		2						2						
完 成 検 査	設 置	3		2				1		1		1				1
	変 更	15	1	5		1		2		2		9	6			3
	他許可行政庁 か ら 転 入	2		2						2						
廃 止 届 出 書		13		11	2	1		5	1	2		2	2			
仮 使 用 承 認 申 請 書		9		1		1						8	5			3
保 安 監 督 者 選 任 解 任 届 出 書		24		10	7	3						14	9			5
予 防 規 程 認 可 申 請 書		13		1		1						12	11			1
品 名 ・ 数 量 ・ 倍 数 変 更 届 出 書		6		3	2			1				3	1			2
譲 渡 引 渡 届 出 書		4		3	1					2		1	1			
軽 微 な 変 更 工 事 届 出 書		28	1	7	1			6				20	15			5
完 成 検 査 済 証 再 交 付		3		1				1				2	1			1
そ の 他 の 届 出 書		87	2	46	5	18		19	1	3		39	19			20

タンク 検査	水 張	合計	10K L 以下	10K L 超1000K L 以下	1000K L 超2000KL 以下
			1		
	水 圧	合計	600 L 以下	600 L 超10K L 以下	10K L 超20K L 以下

仮 貯 蔵 承 認 申 請 書	1
仮 取 扱 承 認 申 請 書	1

4 火災予防査察件数

(令和6年度)

区 分	件 数	区 分	件 数
劇 場 等	3	製 造 所	2
公 会 堂 等	20		
キ ャ バ レ ー 等	1	貯 蔵 所	10
遊 技 場 等	1		
性 風 俗 関 連 施 設 等			14
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等			
待 合 ・ 料 理 店 等	1		
飲 食 店 等	44		
百 貨 店 等	48		13
旅 館 等	355		
共 同 住 宅 等	14		1
病 院 等	22		
老 人 短 期 入 所 施 設 等	10		61
老人デイサービスセンター等	37		
幼 稚 園 等			
小 学 校 等	4		
図 書 館 等	7		
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等	5		
公 衆 浴 場	6	取 扱 所	28
停 車 場 等			
神 社 等	14		
工 場 等	40		
映 画 ス タ ジ オ 等			20
駐 車 場 等	3		
飛 行 機 の 格 納 庫 等	3		
倉 庫	37		
前各項に該当しない事業場	84		
複 合 特 定 防 火 対 象 物	85		
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	45		
文 化 財 保 護 法 建 造 物			
合 計	889	合 計	149

5 火災統計

令和6年の火災概要

1 火災発生件数は106件で前年比26件の減少

令和6年における当消防本部管内の総出火件数は106件で、前年と比べると26件の減少で、およそ3.4日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災25件(−13件)*、林野火災5件(−1件)*、車両火災4件(−6件)*、船舶火災0件(±0件)*、航空機火災0件(±0件)*、その他の火災72件(−6件)*となっています。

建物火災25件のうち、住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)の火災は、13件で、約52.0%を占めています。

2 火災による死者は2人で前年比1人の増加、負傷者は13人で前年比13人の減少

火災による死者は2人(+1人)*で、火災種別は建物火災です。

火災による負傷者は13人(−13人)*で、火災種別は建物火災8人、林野火災2人、その他の火災3人となっています。

3 焼損棟数、罹災世帯数、焼損面積、損害額

焼損棟数は、36棟(−12棟)*、罹災世帯数は、19世帯(−7世帯)*と減少しています。

建物焼損床面積は、1,325平方メートル(−793平方メートル)*で、建物火災1件当たり約53平方メートルを焼損したことになります。

建物焼損表面積は、59平方メートル(−41平方メートル)*と減少しています。

林野の焼損面積は、14アール(−1アール)*と減少しています。

総損害額は、5,996万6千円で、このうち建物火災による損害額は、5,835万5千円[※]を占め、建物火災1件当たりおよそ233万4千円の損害となっています。

4 出火原因の第1位は、「たき火」、続いて「放火・放火の疑い」

全火災件数106件を出火原因別に見ると、主な出火原因は、「たき火」64件(60.4%)、「放火・放火の疑い」8件(7.6%)、「電灯・電話等の配線」7件(6.6%)の順になっています。

*カッコ内の±は、前年比を表わしています。

[※]建物以外の損害も含みます。

(1) 市町別火災発生状況

(令和6年)

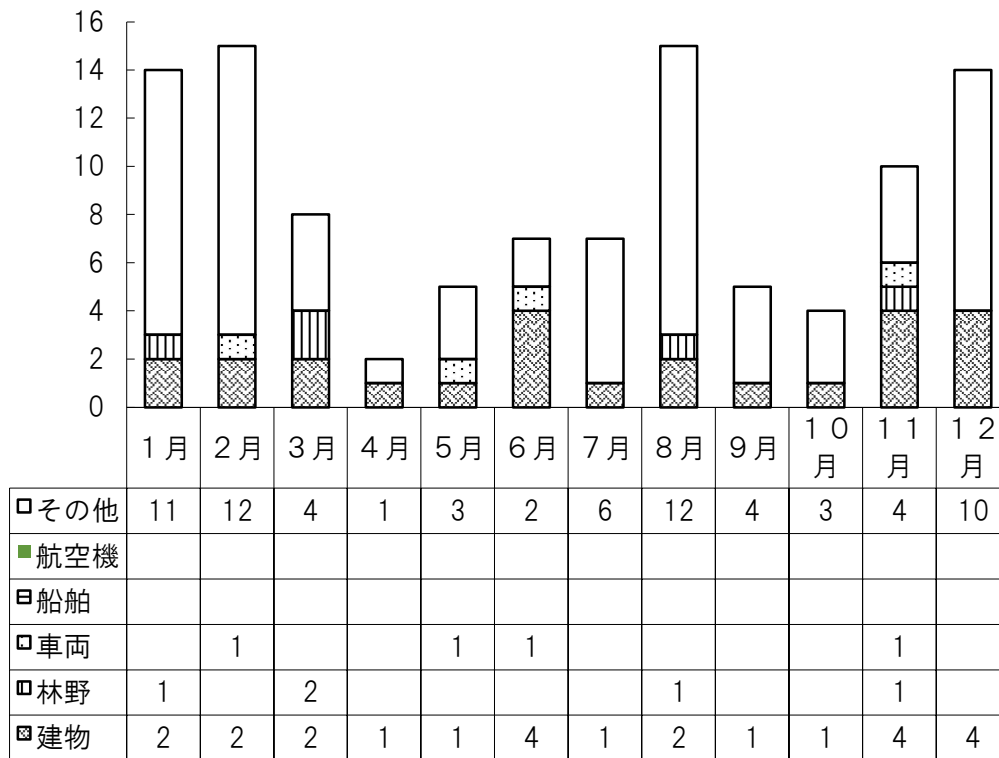
行：市町別 列：区 分	出火件数							焼損棟数				焼損面積		死傷者数		り災世帯			り 災 者 数	損害見積額 （単位：千円）									
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 ㎡	林野 a	死者	傷者	全損	半損		小損	合計	建物			林野	車両	船舶	航空機	その他
																						小計	建物	収容物					
館山市	33	6	1	1			25	7	1		1	5	253						1	2	9,298	8,322	6,785	1,537	0	950			26
鴨川市	35	9	1	2			23	13	7	1	2	3	638	3	5	4	1	3	20	27,820	27,606	18,188	9,418	5	43			166	
南房総市	35	8	3				24	13	4	1	6	2	380	11	2	6	1	1	5	13	19,955	19,589	18,887	702	0			366	
鋸南町	3	2		1				3	1			2	113		2	1		2	3	2,893	2,729	2,714	15		69			95	
合計	106	25	5	4			72	36	13	2	9	12	1,384	14	2	13	6	2	11	38	59,966	58,246	46,574	11,672	5	1,062			653

(2) 月別火災発生状況

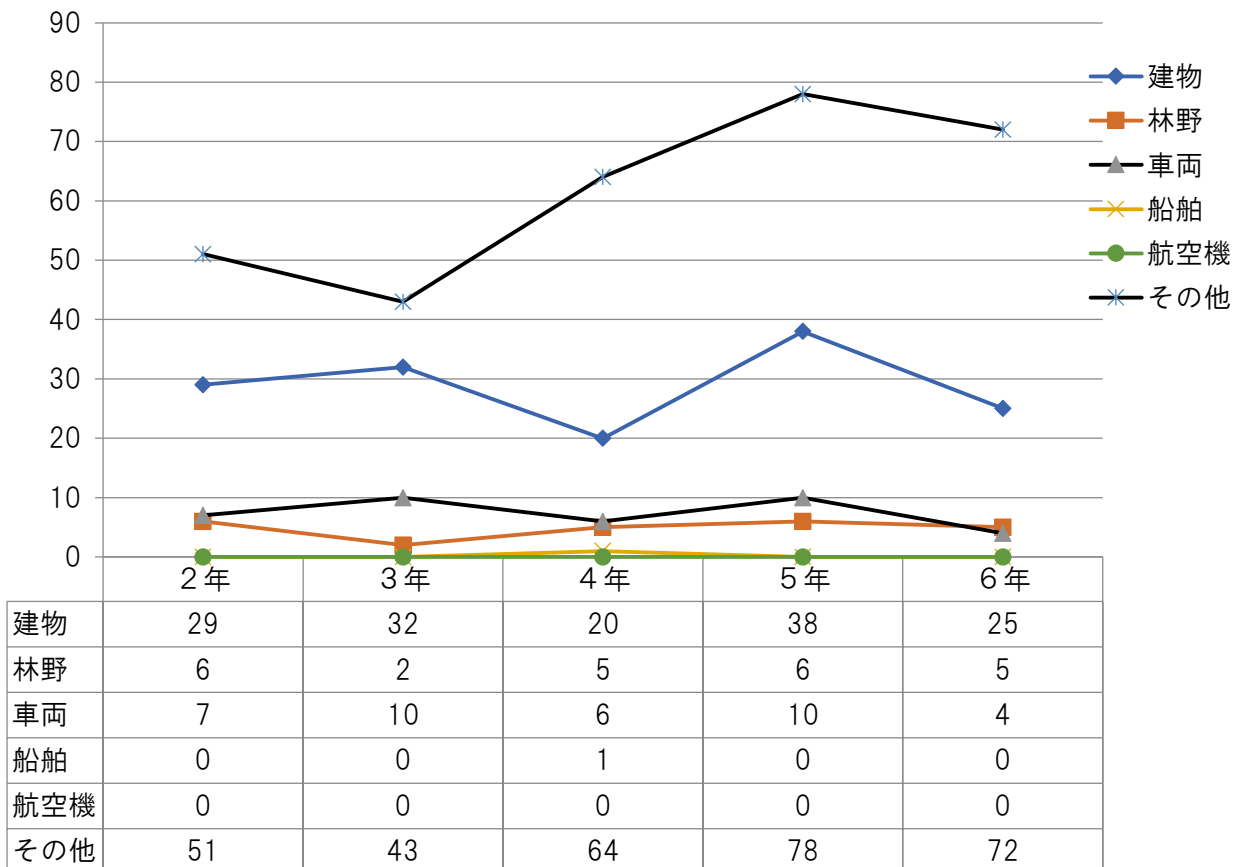
(令和6年)

区分 月別	出火件数							損害額 (単位：千円)	焼損棟数				り災世帯			焼損面積		死者			負傷者		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	建物 ㎡	林野 a	消防吏員	消防団員	その他の者	消防吏員	消防団員	その他の者
1月	14	2	1				11	462	1		1	1			1	92	3						
2月	15	2		1			12	7,366	1		1		3		1	135							3
3月	8	2	2				4	557	2		1					61	10						1
4月	2	1					1	9,700	2	1				1		229							1
5月	5	1		1			3	205				1											
6月	7	4		1			2	5,485		1		3		1	1	32			1				
7月	7	1					6	13,596	2		4		1		3	322							1
8月	15	2	1				12	8,290			1	1				140	1						2
9月	5	1					4	164				1			1								
10月	4	1					3	152				1			1								
11月	10	4	1	1			4	3,365	2		1	2	1		3	134			1				3
12月	14	4					10	10,624	3			2	1			239						1	1
合計	106	25	5	4			72	59,966	13	2	9	12	6	2	11	1,384	14			2		1	12

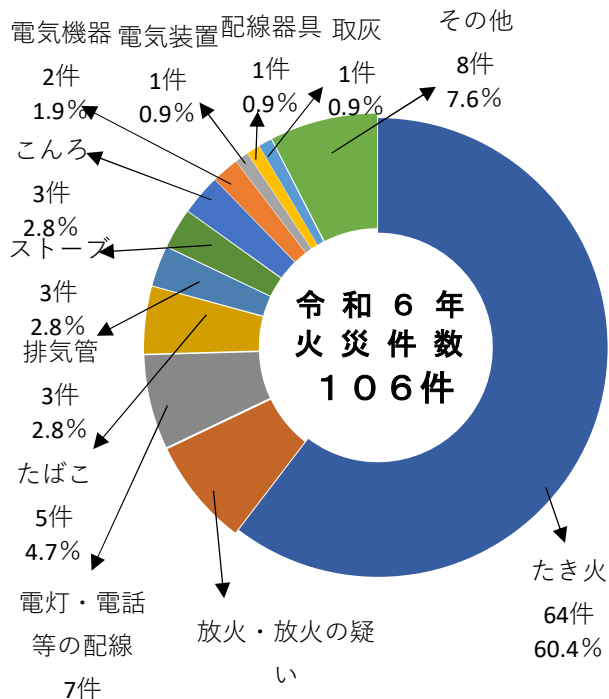
(3) 月別火災発生件数



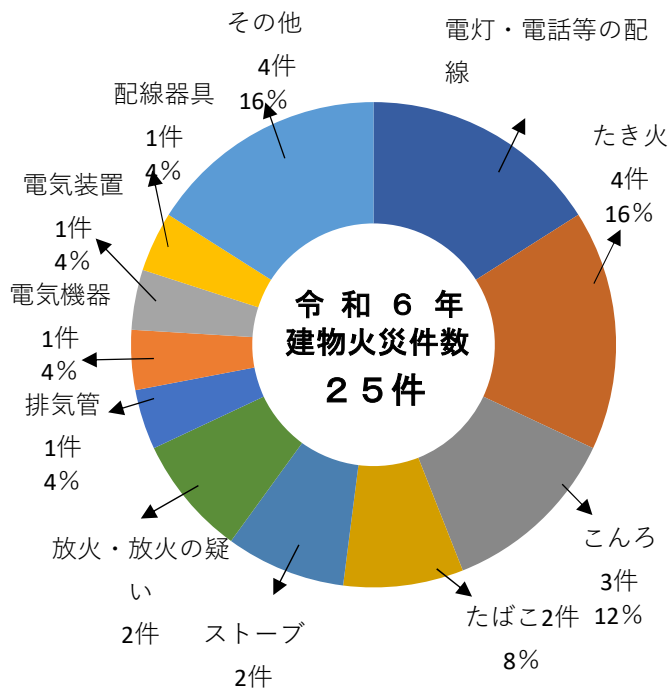
(4) 火災種別件数の推移 (過去5年間)



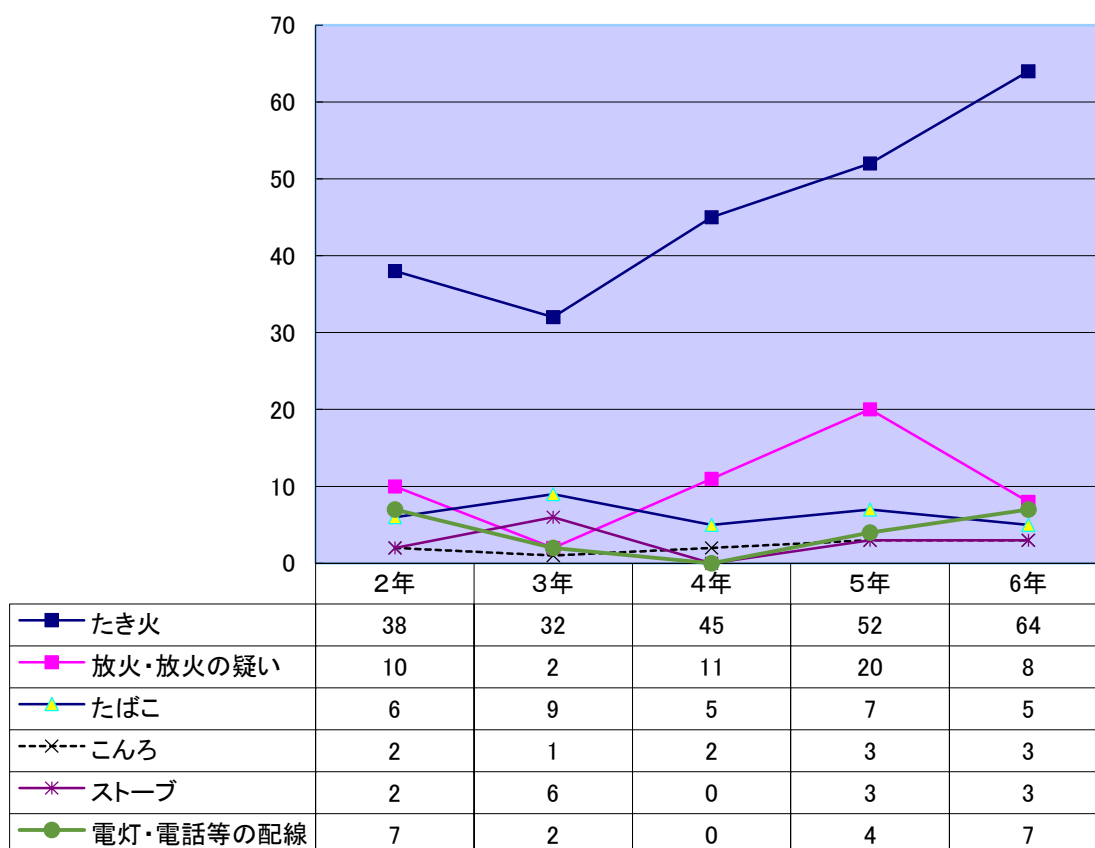
(5) 出火原因別件数



(6) 建物火災の出火原因別件数



(7) 主な出火原因の推移（過去5年間）



(8) 過去5年間の火災発生状況

年	令和 2 年						令和 3 年						令和 4 年						令和 5 年						令和 6 年						6 年 出 火 率	5年間の計										
区 分 市 町	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数							年 平 均 件 数										
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶		そ の 他	計	建 物	林 野	車 両		船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野		車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物		林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物			林 野	車 両	船 舶	そ の 他						
館 山 市	29	13	1			15	21,755	26	9		1	16	27,745	25	8	1	1	1	14	6,897	50	18	1	3		28	38,275	33	6	1	1		25	9,298	7.7	163	54	4	6	1	98	32.6
鴨 川 市	21	5	2	2		12	9,417	21	8		4	9	9,927	31	5		2		24	41,042	32	8	1	3		20	22,214	35	9	1	2		23	27,820	11.6	140	35	4	13		88	28.0
南房総市	37	7	3	4		23	13,036	36	14	2	3	17	85,270	34	6	3	3		22	44,182	46	12	4	1		29	27,699	35	8	3			24	19,955	10.5	188	47	15	11		115	37.6
鋸 南 町	6	4		1		1	17,686	4	1		2	1	451	6	1	1			4	1,004	4			3		1	4,312	3	2		1			2,893	4.7	23	8	1	7		7	4.6
合 計	93	29	6	7		51	61,894	87	32	2	10	43	123,393	96	20	5	6	1	64	93,125	132	38	6	10		78	92,500	106	25	5	4		72	59,966	9.4	514	144	24	37	1	308	102.8

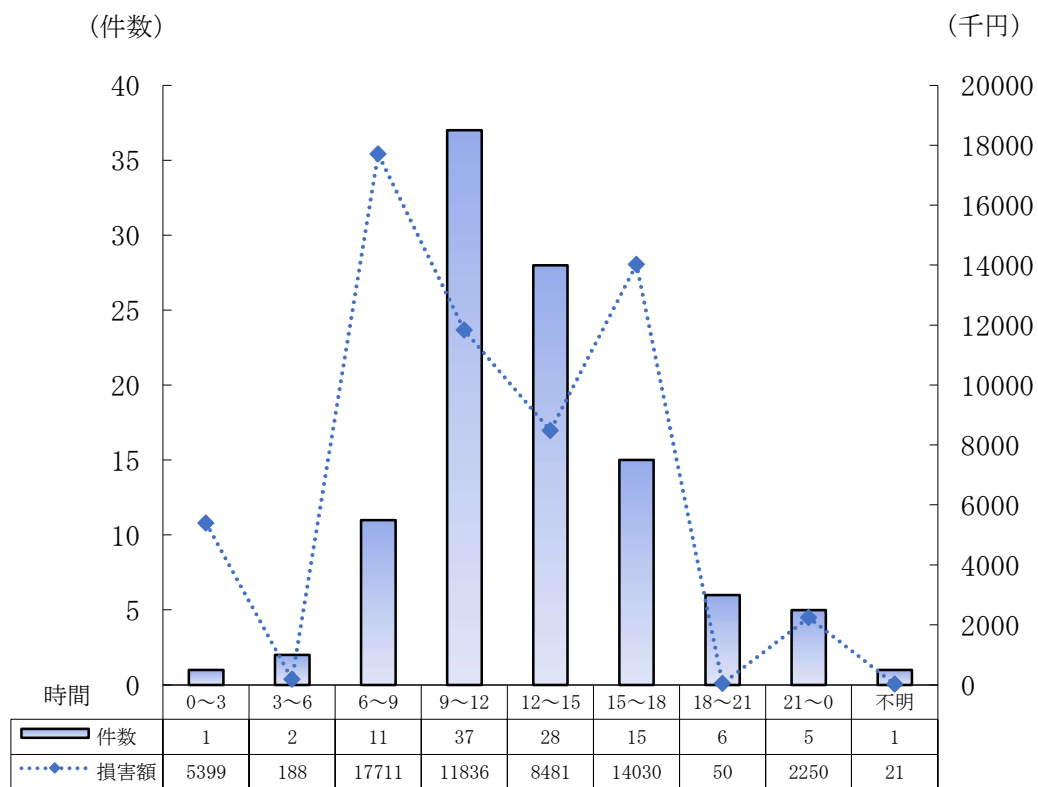
※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。
 ※過去5年間に於ける航空機火災の発生はありません。

(9) 建物火災 用途別損害状況

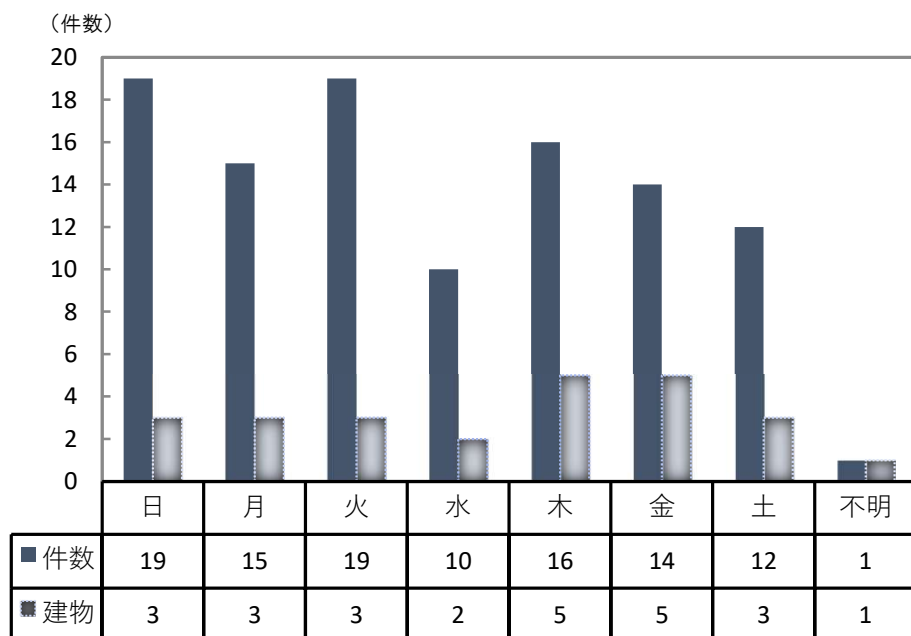
(令和6年)

区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	損 害 額 千円
一 般 住 宅	12	48.0%	753	36	36,929
共 同 住 宅	1	4.0%	46		2,084
飲 食 店	1	4.0%		0	2
物品販売店舗等	0	0.0%			
宿 泊 施 設	2	8.0%	0		42
老人デイサービスセンター等	0	0.0%			
工 場 ・ 作 業 場	2	8.0%	124		9,782
車 庫	1	4.0%			136
倉 庫	4	16.0%	262	20	2,011
その他	2	8.0%	140	3	7,369
計	25	100%	1,325	59	58,355

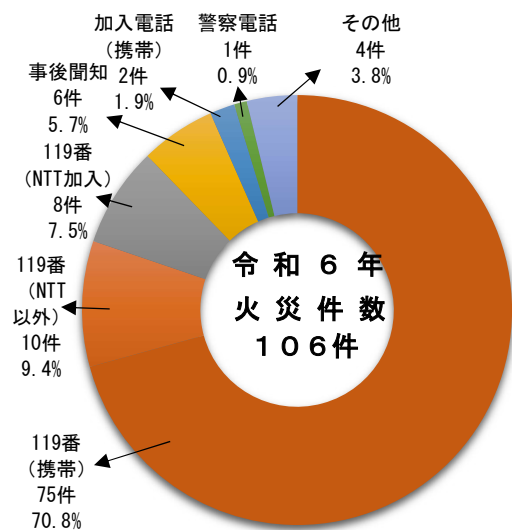
(10) 時間別火災発生件数・損害額



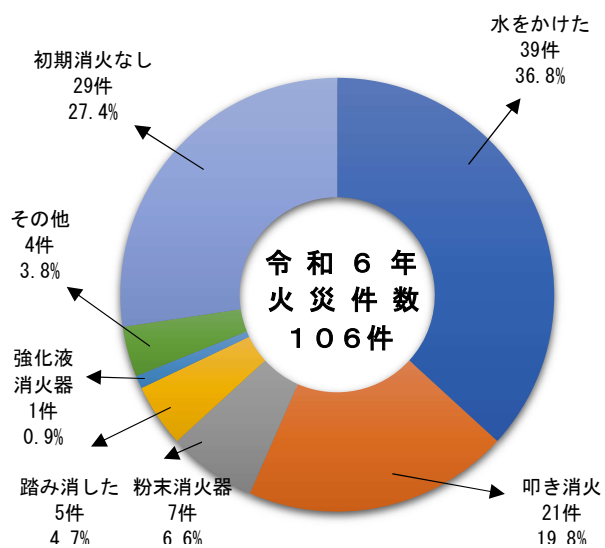
(11) 曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

区分 火災種別	出火年月日	場 所	焼損面積(m ²) 損 害 額 (千円)	摘 要
建 物	R 6 . 7 . 2	南房総市市部	3 2 2 1 3 , 5 9 4	2 棟 全 焼 4 棟 部分焼

警

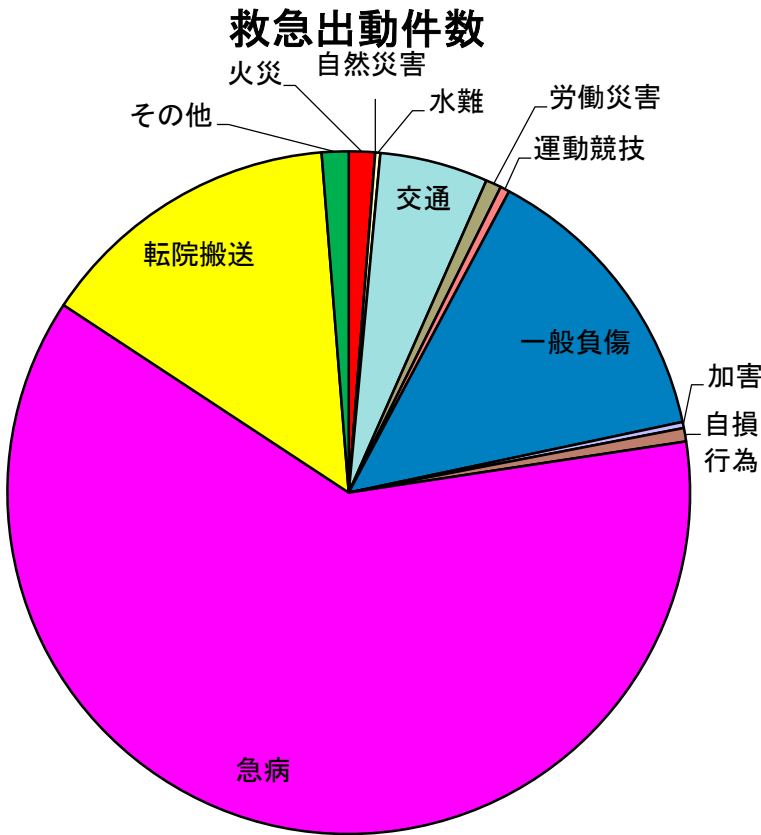
防

1 救急

救急出動件数及び搬送人員数

(令和6年)

火 災	105	1.24%
自 然 災 害	0	0.00%
水 難	21	0.25%
交 通	434	5.12%
労 働 災 害	62	0.73%
運 動 競 技	38	0.45%
一 般 負 傷	1,176	13.89%
加 害	24	0.28%
自 損 行 為	54	0.64%
急 病	5,222	61.66%
転 院 搬 送	1,225	14.46%
そ の 他	108	1.28%
合 計	8,469 件	



区分 事故種別	出 動 数	搬 送 人 員 数	搬 送 件 数	不搬送件数	搬 送 人 員 数						
					男	女	死亡	重症	中等症	軽症	そ の 他
火 災	105	14	13	92	9	5	0	3	5	6	0
自 然 災 害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	21	9	9	12	8	1	1	4	1	3	0
交 通	434	402	367	67	244	158	2	16	151	233	0
労 働 災 害	62	59	58	4	45	14	0	5	31	23	0
運 動 競 技	38	34	33	5	27	7	0	0	13	21	0
一 般 負 傷	1,176	1,022	1,022	154	510	512	1	16	596	409	0
加 害	24	20	20	4	15	5	0	1	6	13	0
自 損 行 為	54	32	32	22	12	20	1	4	21	6	0
急 病	5,222	4,344	4,334	888	2,338	2,006	28	327	2,928	1,061	0
転 院 搬 送	1,225	1,218	1,218	7	675	543	0	23	1,189	6	0
そ の 他	108	0	0	108	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8,469	7,154	7,106	1,363	3,883	3,271	33	399	4,941	1,781	0

令和 6 年 救 急 概 要

1 救急出動件数及び搬送人員数

令和 6 年中の当消防本部管内の救急出動件数は**8,469件**（前年 8,930件）で前年より461**件少なく**、安房郡市内で1日平均23.20件（前年24.47件）の割合で救急隊が出動したことになります。

また搬送人員は、**7,154人**（前年7,542人）で、安房郡市内の人口約15.5人に1人の割合で運ばれたことになります。 ※安房郡市内の人口 **114,297人** R7.1.1現在

2 救急事故種別における出動件数

急病が最も多く、**5,222件（61.7%）**（前年 急病5,468件：61.2%）、次いで転院搬送の1,225件（14.5%）（前年 転院搬送1,394件：15.6%）、一般負傷1,176件（13.9%）（前年一般負傷1,171件：13.1%）、交通434件（5.1%）（前年 交通473件：5.3%）の順となっています。

3 救急事故種別における搬送人員数

急病が最も多く**4,344人（60.7%）**（前年 急病4,526人：60.0%）、次いで転院搬送の1,218人（17.0%）（前年 転院搬送1,387人：18.4%）、一般負傷1,022人（14.3%）（前年 一般負傷1,009人：13.4%）、交通402人（5.6%）（前年 交通455人：6.0%）の順となっています。

4 市町別出動件数

館山市が最も多く**3,657件**（前年 館山市3,960件）、次いで南房総市2,365件（前年 南房総市2,507件）、鴨川市1,902件（前年 鴨川市1,975件）、鋸南町532件（前年 鋸南町469件）の順となっています。※他の地区13件（前年 他の地区19件）

5 月別出動件数

12月が**867件**（前年 8月956件）と最も多く、次いで8月の914件（前年 1月914件）以下7月の804件（前年 7月822件）の順となり、最も少ない月は、6月の604件（前年6月620件）となっています。

6 年代別搬送人員数

80～89歳が最も多く**2,156人（30.1%）**、次いで70～79歳 1,677人（23.4%）、90～99歳 1,046人（14.6%）の順となり、60歳以上は5,647人（78.9%）となっています。

7 時間帯別出動件数

1日のうち**10～12時**の間の出動 **1,138件**（前年 10～12時1,137件）が最も多く、次いで12～14時 1,138件（前年 12～14時1,128件）、08～10時 985件（前年 08～10時1,021件）の順となり、最も少ない時間帯は、02～04時249件（前年 02～04時294件）となっています。

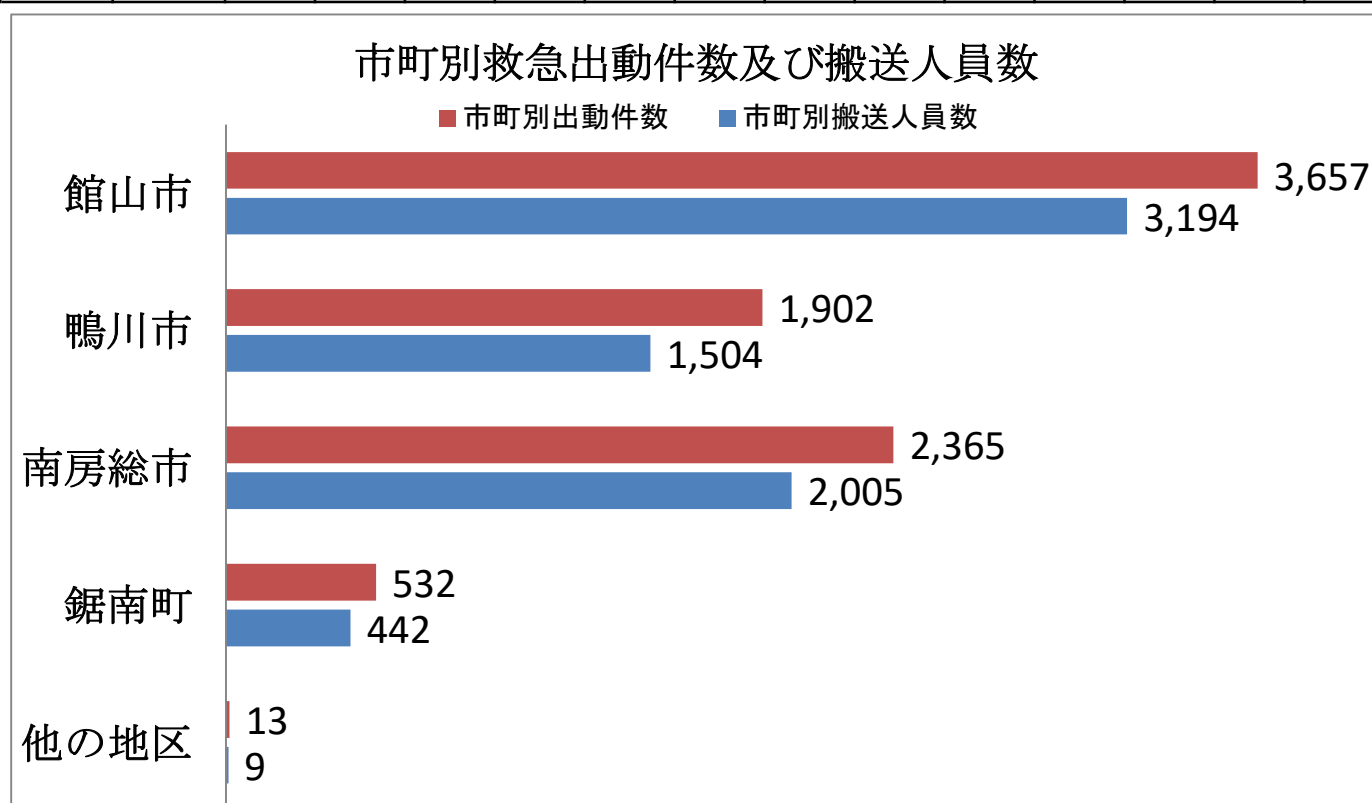
8 曜日別出動件数

月曜日の**1,289件**（前年 月曜日1,349件）が最も多く、次いで火曜日の1,246件（前年 土曜日1,318件）、日曜日の1,236件（前年 日曜日1,301件）の順となり、最も少なかった曜日は、金曜日の1,159件（前年 火曜日1,217件）となっています。

(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数

(令和6年)

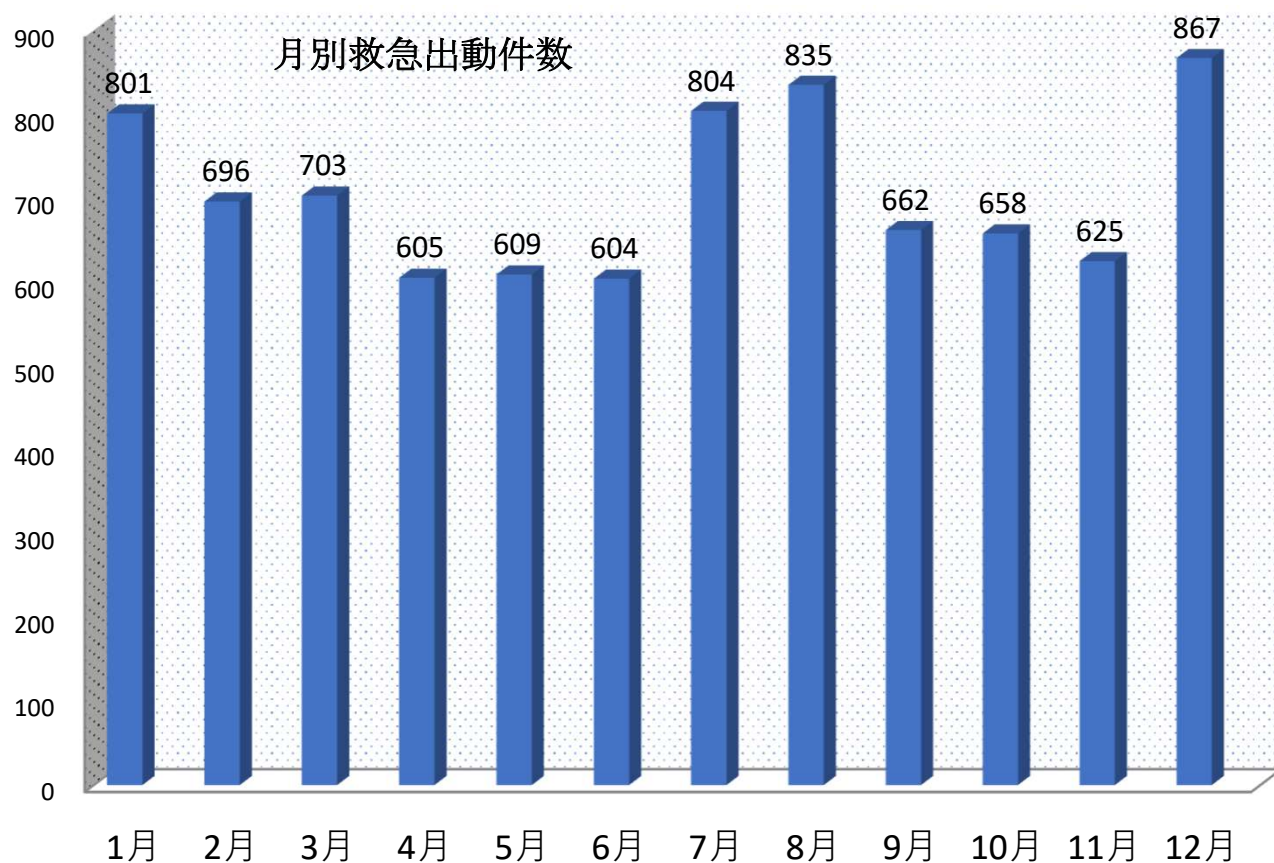
事故種別 市町別		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
館山市	出動件数	31		9	180	26	6	412	15	25	1,984	931	38	3,657
	搬送人員			3	163	27	6	368	12	16	1,672	927		3,194
鴨川市	出動件数	37		5	101	6	9	290	4	17	1,214	183	36	1,902
	搬送人員	4		2	94	6	8	243	4	9	954	180		1,504
南房総市	出動件数	34		2	112	20	21	384	5	10	1,666	80	31	2,365
	搬送人員	8		2	112	18	19	334	4	6	1,422	80		2,005
鋸南町	出動件数	3		5	37	10	2	88		1	352	31	3	532
	搬送人員	2		2	30	8	1	75		1	292	31		442
他の地区	出動件数				4			2		1	6			13
	搬送人員				3			2			4			9
合 計	出動件数	105		21	434	62	38	1,176	24	54	5,222	1,225	108	8,469
	搬送人員	14		9	402	59	34	1,022	20	32	4,344	1,218		7,154



(2) 月別救急出動件数

(令和6年)

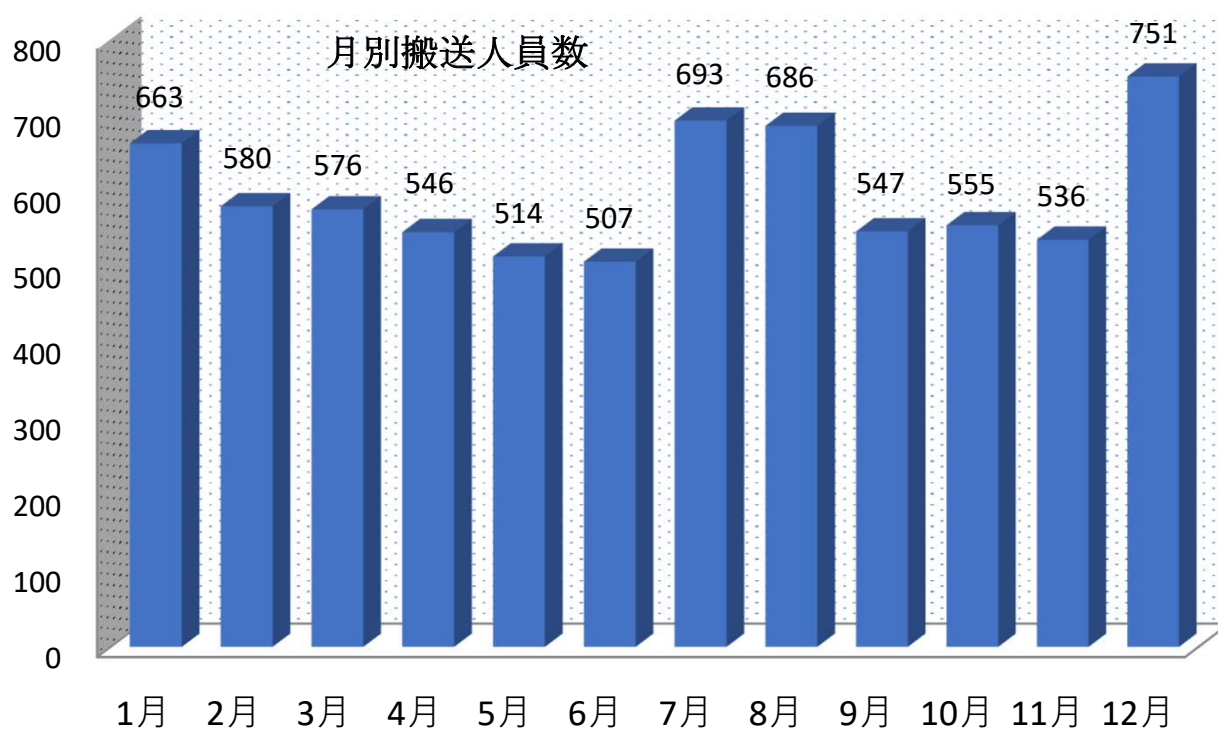
事故 種別 月別	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
1月	14		1	37	3	1	102		5	518	110			10	801
2月	16		3	39	2	2	77	4	3	453	86			11	696
3月	8			26	11	4	100	2	6	444	94			8	703
4月	3			32	4	7	87	2	5	370	89			6	605
5月	5			35	5		96	4	7	371	82			4	609
6月	6			29	3	2	75		3	398	77			11	604
7月	7		5	46	10	6	105		2	500	116			7	804
8月	15		5	50	3	5	111	2	1	519	114			10	835
9月	3		4	29	4	4	90	3	7	415	95			8	662
10月	4		1	49	7	1	98		5	367	108			18	658
11月	9			31	3	4	113	2	7	346	102			8	625
12月	15		2	31	7	2	122	5	3	521	152			7	867
計	105		21	434	62	38	1,176	24	54	5,222	1,225			108	8,469



(3) 月別傷病程度別搬送人員数

(令和6年)

傷病程度別 月別		死亡	重篤	重症	中等症	軽症	男女別 合計	合計
1月	男	3	1	21	255	75	355	663
	女	3	1	15	214	75	308	
2月	男	4	1	20	227	75	327	580
	女	2		13	177	61	253	
3月	男	4	2	13	221	67	307	576
	女	5	3	11	193	57	269	
4月	男			16	195	80	291	546
	女	2	1	13	165	74	255	
5月	男		1	20	188	62	271	514
	女	1		7	173	62	243	
6月	男		3	21	164	76	264	507
	女		3	13	159	68	243	
7月	男	1	2	19	243	111	376	693
	女		3	16	212	86	317	
8月	男	1	4	17	267	108	397	686
	女	1	1	15	183	89	289	
9月	男	3	2	12	210	63	290	547
	女	1	2	8	175	71	257	
10月	男		2	16	212	62	292	555
	女		1	7	194	61	263	
11月	男	1	3	10	220	81	315	536
	女	1	1	11	156	52	221	
12月	男		3	25	283	87	398	751
	女		2	18	255	78	353	
男女別計		17	24	210	2,685	947	3,883	7,154
		16	18	147	2,256	834	3,271	
合計		33	42	357	4,941	1,781	7,154	

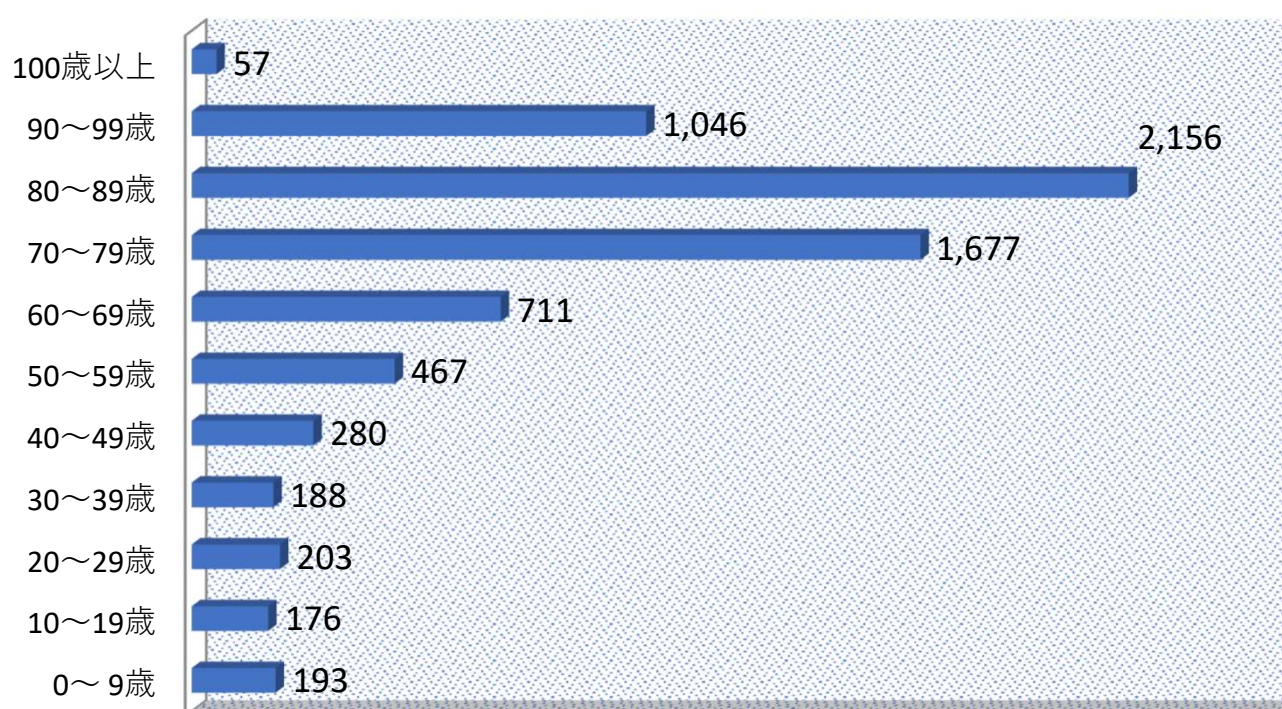


(4) 年代別事故種別搬送人員数

(令和6年)

事故種別等 年代別		火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	男女 別計	合計
0～9	男	1			6		1	33	1		66	15	123	193
	女			1	5			16			37	11	70	
10～19	男				22		23	11	2		43	10	111	176
	女				7		4	2		1	41	10	65	
20～29	男			1	37	6	2	11	1	4	40	7	109	203
	女				20	3	2	1		8	51	9	94	
30～39	男				19	6		15	2		49	13	104	188
	女	1			11			6		2	52	12	84	
40～49	男	1		1	32	7		17	2	2	69	21	152	280
	女				21	2		8	1	2	83	11	128	
50～59	男	1		4	33	5		48	2	3	157	49	302	467
	女	1			19	2	1	20	2	2	98	20	165	
60～69	男				30	12	1	70	1	1	278	93	486	711
	女				14	2		33		2	140	34	225	
70～79	男	2		1	36	8		124	3	1	653	204	1,032	1,677
	女	2			37	4		105		1	375	121	645	
80～89	男	4		1	26	1		123	1	1	732	213	1,102	2,156
	女	1			21	1		191	2	2	646	190	1,054	
90～99	男				3			55			234	47	339	1,046
	女				3			127			457	120	707	
100歳以上	男							3			17	3	23	57
	女							3			26	5	34	
男女別計	男	9		8	244	45	27	510	15	12	2,338	675	3,883	7,154
	女	5		1	158	14	7	512	5	20	2,006	543	3,271	
合計		14		9	402	59	34	1,022	20	32	4,344	1,218	7,154	

年代別搬送人員数



(5) 時間帯別救急出動件数

(令和6年)

事故種別 時間帯別	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
00～02	1			11			32	6	4	236	44			1	335
02～04	1		1	4			23	5	5	180	26			4	249
04～06	2		1	10			49		4	241	14			5	326
06～08	5		3	31	3	1	87	2	2	426	25			7	592
08～10	11		1	47	12	3	153	1	4	651	86			16	985
10～12	28		2	77	18	9	161	1	4	666	164			8	1,138
12～14	16		8	66	9	12	134		6	610	214			12	1,087
14～16	21		2	70	7	5	149	2	8	512	185			11	972
16～18	10		3	59	9	5	131	4	7	503	197			15	943
18～20	5			32	3	3	111	1	3	508	124			12	802
20～22	1			12	1		94	1	6	380	87			9	591
22～24	4			15			52	1	1	309	59			8	449
計	105		21	434	62	38	1,176	24	54	5,222	1,225			108	8,469

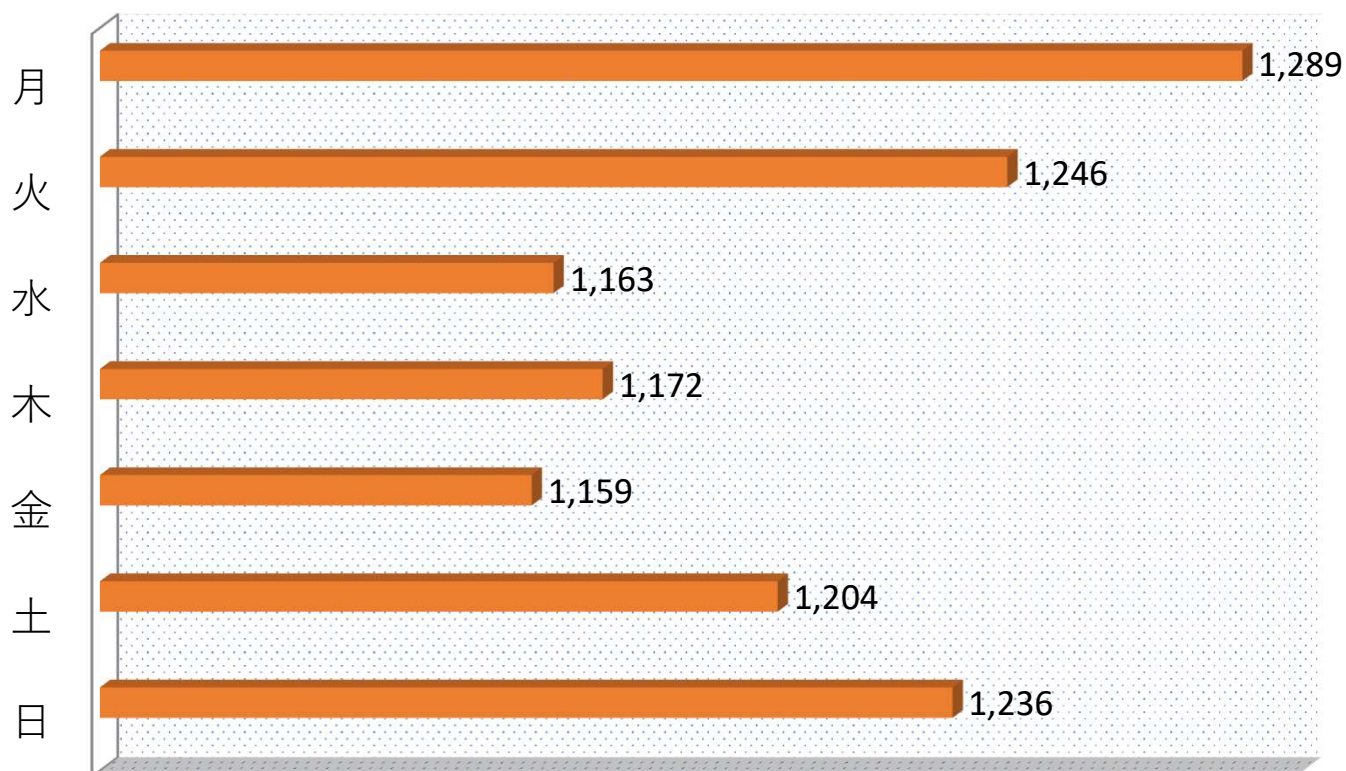


(6) 曜日別救急出動件数

(令和6年)

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	その他	合 計
月	15		5	67	15	2	181	2	5	787	198	12	1,289
火	18		2	74	10	4	164	5	10	748	191	20	1,246
水	10		1	57	9	3	152	2	13	723	176	17	1,163
木	17		3	63	12	3	155	3	3	714	183	16	1,172
金	16		1	39	8	4	152	3	11	722	191	12	1,159
土	12		3	63	6	11	183	3	4	752	152	15	1,204
日	17		6	71	2	11	189	6	8	776	134	16	1,236
合 計	105		21	434	62	38	1,176	24	54	5,222	1,225	108	8,469

曜日別出動件数

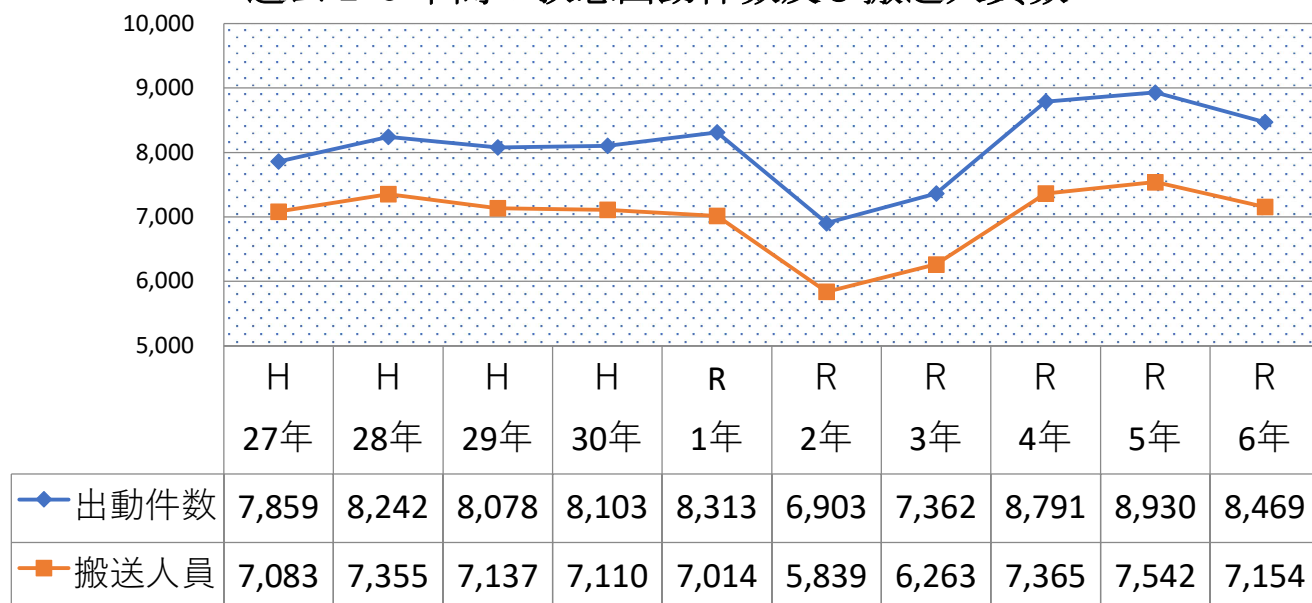


(7) 過去10年間の救急出動件数及び搬送人員

(令和6年)

区分 年別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	出 動 件 数
H27	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,759
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083
H28	出動件数	94	10	40	618	52	45	1,069	29	87	4,927	1,180	91	8,242
	搬送人員	17	5	31	635	48	40	991	20	47	4,361	1,157	3	7,355
H29	出動件数	110	4	32	665	67	44	1,125	24	62	4,681	1,169	95	8,078
	搬送人員	14	2	15	682	63	44	1,018	17	30	4,103	1,145	4	7,137
H30	出動件数	87	1	62	638	53	34	1,102	17	57	4,848	1,142	62	8,103
	搬送人員	14		32	657	49	32	978	13	39	4,183	1,112	1	7,110
R 1	出動件数	87	19	52	506	65	30	1,178	20	74	5,013	1,107	162	8,313
	搬送人員	10	6	17	495	61	26	1,030	15	45	4,218	1,091		7,014
R 2	出動件数	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848	87	6,903
	搬送人員	18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	833	1	5,839
R 3	出動件数	86		46	412	75	14	1,037	21	81	4,330	1,172	88	7,362
	搬送人員	15		20	396	68	10	886	13	48	3,647	1,160		6,263
R 4	出動件数	107		26	425	49	28	1,203	27	89	5,286	1,454	97	8,791
	搬送人員	14		11	391	42	23	1,051	20	56	4,314	1,441	2	7,365
R 5	出動件数	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	87	8,930
	搬送人員	21		18	455	51	22	1,009	11	40	4,526	1,387	2	7,542
R 6	出動件数	105		21	434	62	38	1,176	24	54	5,222	1,225	108	8,469
	搬送人員	14		9	402	59	34	1,022	20	32	4,344	1,218		7,154

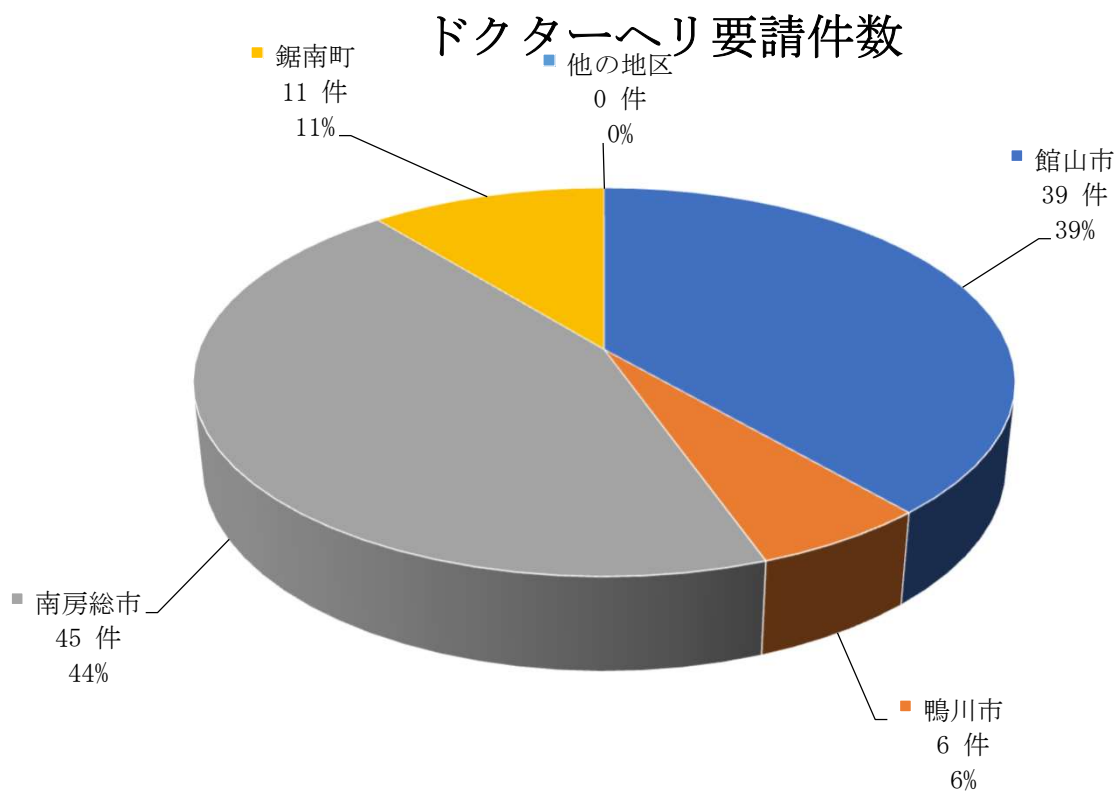
過去10年間の救急出動件数及び搬送人員数



(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数

(令和6年)

事故種別 市町別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
館山市	要請件数				5	2		6			24	2		39
	搬送人員				2			5			14	2		23
鴨川市	要請件数										6			6
	搬送人員													
南房総市	要請件数	1			8	4		8			24			45
	搬送人員	1			7	3		4			15			30
鋸南町	要請件数			1		2					8			11
	搬送人員					2					7			9
他の地区	要請件数													
	搬送人員													
合計	要請件数	1		1	13	8		14			62	2		101
	搬送人員	1			9	5		9			36	2		62



(9) 救急隊員の行った応急処置状況

(令和6年)

事故種別等 応急処置	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				合計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
対象人員	14		9	402	59	34	1,022	20	32	4,344	1,218				7,154
酸素吸入	8		5	31	4		61	1	7	1,031	300				1,448
気道確保				2			6	1	2	123	1				135
気管挿管			1				1								2
口腔内吸引			3				5	1		45					54
S p O 2 測定	15		15	454	62	36	1,131	23	32	4,790	1,220			8	7,786
人工呼吸				3			1		2	16	1				23
心電図	11		11	265	38	12	619	11	39	4,104	1,017				6,127
心電図伝送 (12誘導)										162	3				165
血圧測定	14		15	452	62	35	1,100	22	32	4,730	1,206			6	7,674
除細動										11					11
静脈路確保				4	1		14		2	221	2				244
胸骨圧迫 (心マッサージ)									1	4	1				6
心肺蘇生	1		4	4			8		3	150					170
アドレナリン投与				1			4		1	61					67
ブドウ糖投与										23					23
血糖測定							4			128	1				133
保温	2		3	3	2		18	1	1	71	5				106
冷却				1	2	3	6			19	1				32
体温測定 (検温)	14		15	450	62	36	1,119	23	32	4,781	1,211			7	7,750
聴診器聴取	10		9	169	16	2	160	1	13	1,329	131				1,840
止血				5	6		66		3	15	1				96
固定			2	338	38	18	431	10	5	119	5				966
体位管理				2	2		7		1	131	13				156
被覆	4			72	17	3	310	7	5	27	1				446
在宅療法	1			2			20			191	36			1	251
その他の 応急処置										2					2
合 計	80		83	2,258	312	145	5,091	101	181	22,284	5,156			22	35,713

(10) 月別救急講習状況

(令和6年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要項に基づく普及講習						合計
	普通救命講習		応急手当指導員講習	応急手当普及員講習		救命入門 コース	
	受講人数		受講人数	受講人員		受講人数	
	I	II	II	I	II		
1月							
2月	16						16
3月	47		4				51
4月	94						94
5月							
6月							
7月	34						34
8月	3	6					9
9月	9	14	5				28
10月	94		2				96
11月	43		2				45
12月							
合計	340	20	13				373

2 救助

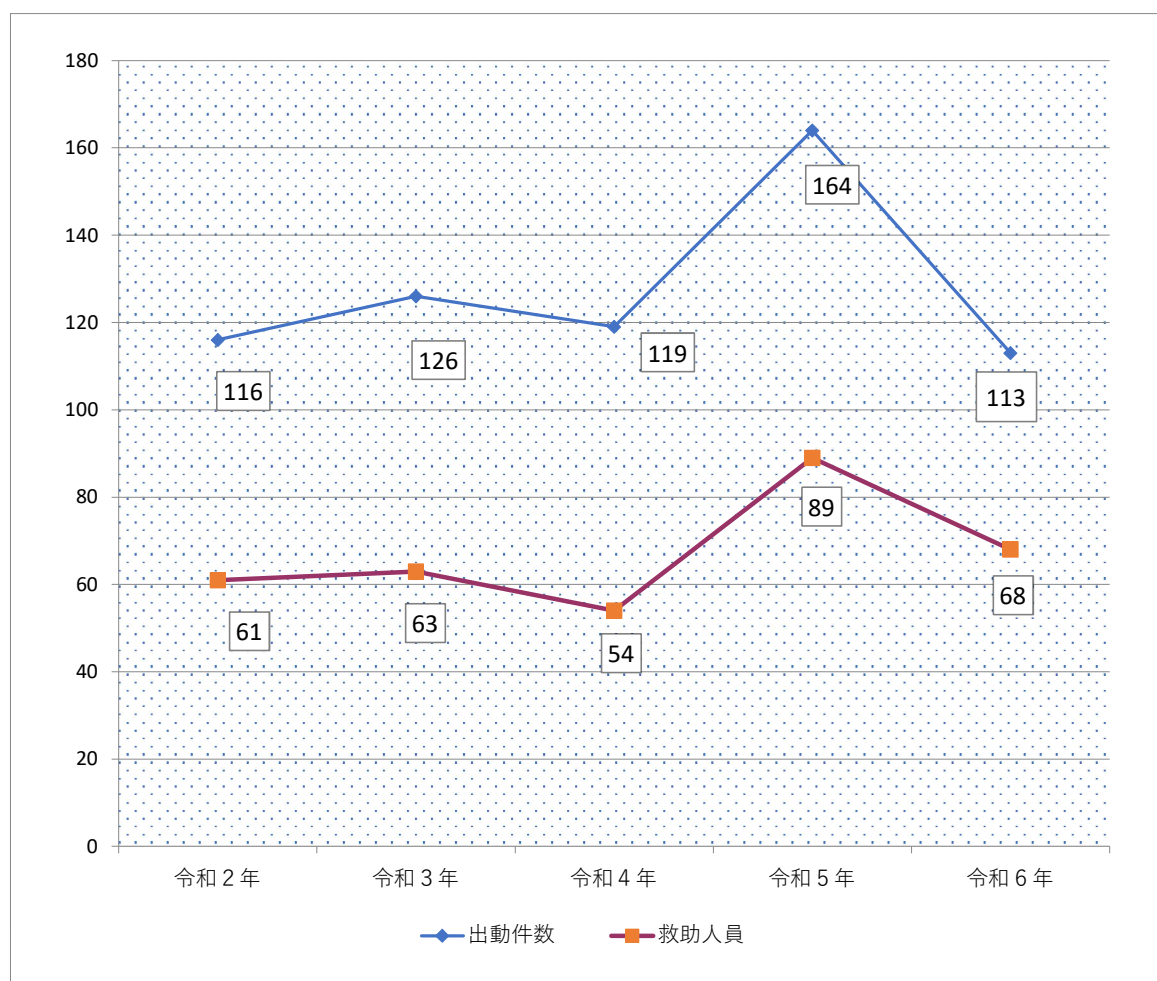
(1) 市町別救助活動状況

(令和6年)

事故種別 市町別		火 災	交 通	水 難	自然 災害	機 械	建 物	ガス・ 酸欠	破 裂	そ の 他	合 計
館山市	出動件数	0	14	6	0	0	15	0	0	7	42
	活動件数	0	7	2	0	0	11	0	0	1	21
	救助人員	0	9	2	0	0	11	0	0	1	23
鴨川市	出動件数	0	5	4	0	1	7	0	0	9	26
	活動件数	0	2	3	0	0	4	0	0	9	18
	救助人員	0	2	3	0	0	4	0	0	9	18
南房総市	出動件数	1	8	2	0	0	5	1	0	16	33
	活動件数	1	4	2	0	0	5	1	0	6	19
	救助人員	1	4	2	0	0	6	1	0	6	20
鋸南町	出動件数	0	2	3	0	0	3	0	0	3	11
	活動件数	0	0	2	0	0	1	0	0	3	6
	救助人員	0	0	2	0	0	1	0	0	3	6
管 外	出動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
計	出動件数	1	29	15	0	1	30	1	0	36	113
	活動件数	1	13	9	0	0	21	1	0	20	65
	救助人員	1	15	9	0	0	22	1	0	20	68

(2) 過去5年間の救助活動状況

事故種別 年		火 災	交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他	合 計
令和2年	出動件数	3	31	20	0	2	38	0	0	22	116
	活動件数	3	14	12	0	2	15	0	0	11	57
	救助人員	5	16	15	0	2	12	0	0	11	61
令和3年	出動件数	0	24	28	0	3	34	0	0	37	126
	活動件数	0	7	15	0	1	17	0	0	16	56
	救助人員	0	11	18	0	3	15	0	0	16	63
令和4年	出動件数	3	26	17	0	1	40	0	0	32	119
	活動件数	2	9	12	0	0	18	0	0	11	52
	救助人員	2	14	11	0	0	15	0	0	12	54
令和5年	出動件数	0	40	27	4	4	53	2	0	34	164
	活動件数	0	15	9	1	4	24	1	0	18	72
	救助人員	0	16	7	12	10	22	1	0	21	89
令和6年	出動件数	1	29	15	0	1	30	1	0	36	113
	活動件数	1	13	9	0	0	21	1	0	20	65
	救助人員	1	15	9	0	0	22	1	0	20	68



(3) 救助隊訓練状況

(令和6年)

区分	合 計	体力練成	ロープ 基本応用 訓 練	検索救助 訓 練	各種救助 器具取扱 訓 練	各種救助 事象想定 訓 練	その他の 訓 練
合計	591 回 3577 人 1258 時間 10 分	41 回 230 人 250 時間 00 分	279 回 1772 人 548 時間 25 分	26 回 163 人 50 時間 00 分	91 回 495 人 161 時間 15 分	54 回 329 人 117 時間 40 分	100 回 588 人 130 時間 50 分
1 月	55 回 320 人 109 時間 50 分	9 回 49 人 23 時間 30 分	11 回 77 人 20 時間 50 分	2 回 11 人 4 時間 20 分	17 回 103 人 4 時間 20 分	4 回 21 人 10 時間 00 分	12 回 59 人 20 時間 10 分
2 月	31 回 186 人 67 時間 40 分	9 回 48 人 23 時間 30 分	10 回 64 人 19 時間 40 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	5 回 32 人 13 時間 00 分	1 回 6 人 3 時間 00 分	6 回 36 人 8 時間 30 分
3 月	38 回 207 人 88 時間 15 分	4 回 20 人 22 時間 00 分	21 回 118 人 46 時間 20 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	4 回 18 人 6 時間 15 分	3 回 16 人 7 時間 00 分	6 回 35 人 6 時間 40 分
4 月	116 回 746 人 232 時間 20 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	91 回 598 人 178 時間 00 分	1 回 13 人 2 時間 00 分	11 回 48 人 18 時間 30 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	11 回 75 人 13 時間 50 分
5 月	78 回 472 人 158 時間 45 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	52 回 311 人 101 時間 25 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	10 回 52 人 16 時間 10 分	4 回 26 人 8 時間 40 分	10 回 71 人 12 時間 30 分
6 月	43 回 266 人 89 時間 00 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	19 回 127 人 35 時間 40 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	7 回 35 人 10 時間 00 分	3 回 18 人 6 時間 15 分	12 回 74 人 17 時間 05 分
7 月	49 回 301 人 106 時間 25 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	28 回 183 人 51 時間 00 分	1 回 5 人 2 時間 50 分	10 回 53 人 22 時間 00 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	8 回 48 人 10 時間 35 分
8 月	39 回 229 人 84 時間 25 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	13 回 83 人 25 時間 30 分	2 回 10 人 3 時間 00 分	8 回 43 人 10 時間 30 分	9 回 52 人 18 時間 25 分	5 回 29 人 7 時間 00 分
9 月	31 回 184 人 74 時間 05 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	6 回 36 人 12 時間 00 分	1 回 5 人 1 時間 50 分	6 回 37 人 13 時間 30 分	5 回 37 人 10 時間 50 分	11 回 65 人 15 時間 55 分
10 月	54 回 327 人 118 時間 35 分	3 回 17 人 21 時間 00 分	9 回 53 人 22 時間 40 分	10 回 62 人 21 時間 00 分	9 回 54 人 15 時間 10 分	15 回 102 人 31 時間 10 分	8 回 39 人 7 時間 35 分
11 月	34 回 200 人 73 時間 30 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	11 回 65 人 20 時間 50 分	9 回 57 人 15 時間 00 分	3 回 15 人 3 時間 10 分	5 回 29 人 11 時間 00 分	4 回 22 人 3 時間 30 分
12 月	23 回 139 人 55 時間 20 分	2 回 12 人 20 時間 00 分	8 回 57 人 14 時間 30 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	1 回 5 人 2 時間 00 分	5 回 30 人 11 時間 20 分	7 回 35 人 7 時間 30 分

※枠内の上段：訓練回数、中段：訓練人員、下段：訓練時間

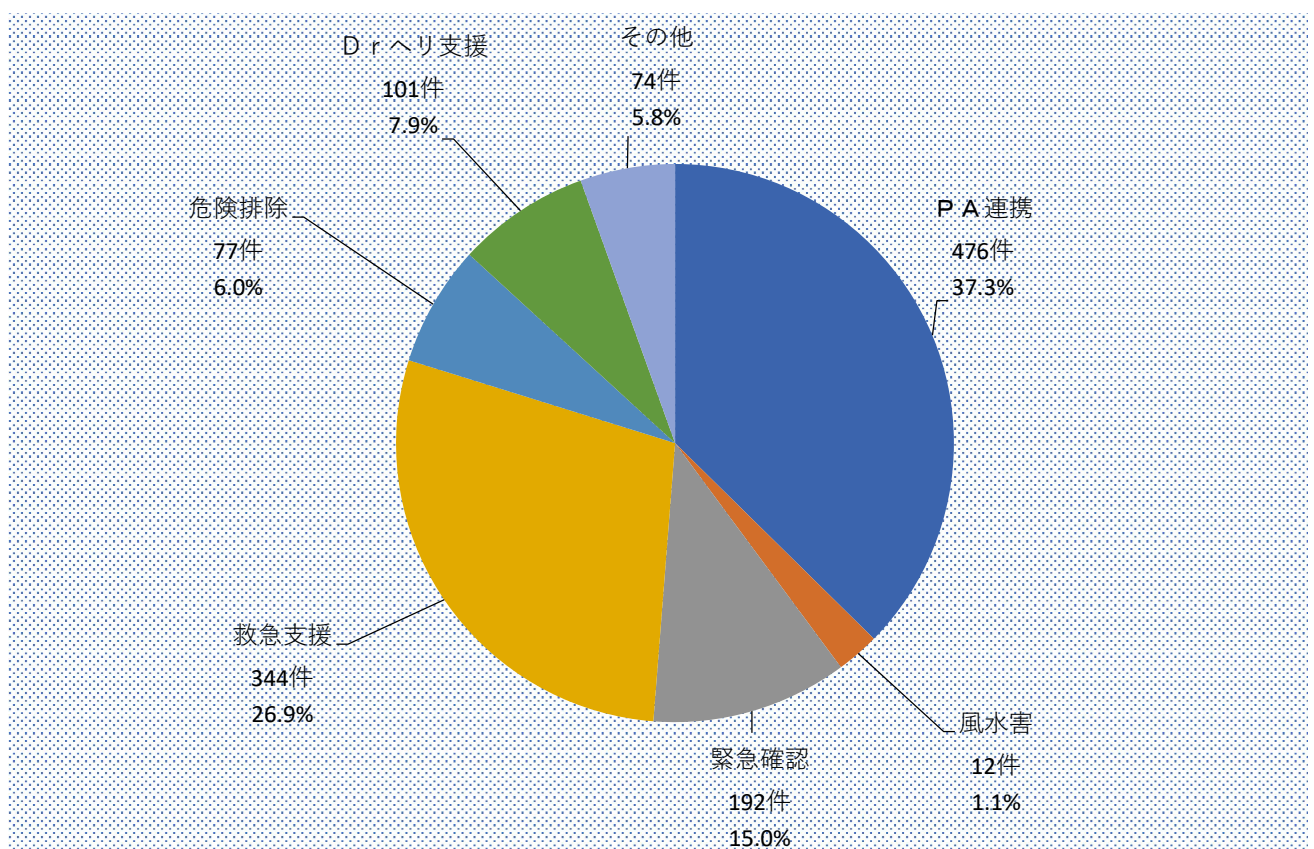
3 その他

(1) その他出動件数

(令和6年)

種 別 区 分	P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ り 支 援	そ の 他	合 計
出 動 件 数	476	12	192	344	77	101	74	1,276

その他出動件数



1 P A 連携

救命事案の救急事故で、消防車（Pumper）と救急車（Ambulance）が同時出動し、一刻も早い救急活動を実施し、救命率を向上するための連携。

2 救急支援

救急隊のみでは搬送が困難な事案、交通量のある道路での安全管理、救急隊の到着までに時間を要する場合等に出動。

3 D r へり支援

D r へり飛来に伴う離着陸時の安全管理

平成25年 2月26日から、P A 連携・救急支援運用開始

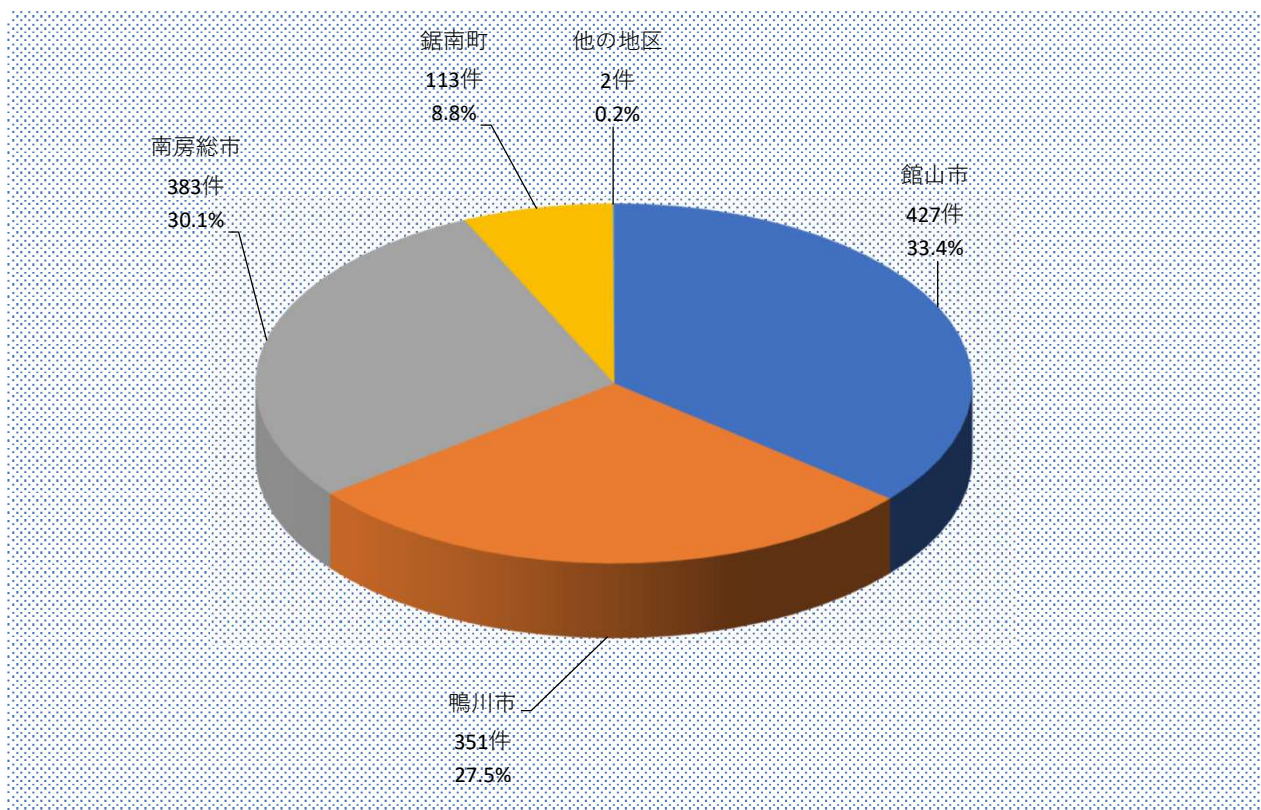
平成27年 1月 1日からその他出動統計システム確立

(2)市町別出動件数

(令和6年)

種別 市町別	P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ リ 支 援	そ の 他	合 計
館山市	175	4	70	87	30	41	20	427
鴨川市	123	3	59	119	16	6	25	351
南房総市	153	2	49	87	27	40	25	383
鋸南町	25	3	14	49	4	14	4	113
他の地区	0	0	0	2	0	0	0	2
合 計	476	12	192	344	77	101	74	1,276

市町別出動件数

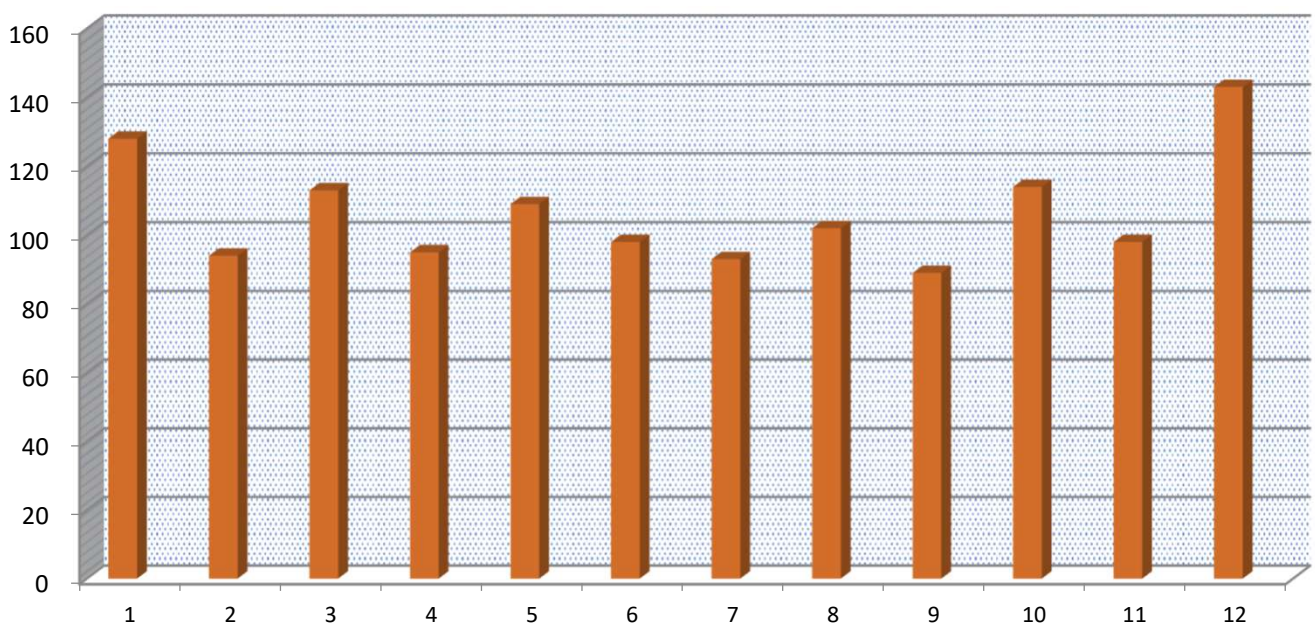


(3) 月別出動件数

(令和 6 年)

種別 月別	P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ リ 支 援	そ の 他	合 計
1 月	63	0	10	31	6	9	9	128
2 月	34	1	11	23	12	7	6	94
3 月	55	2	12	30	3	6	5	113
4 月	31	0	11	30	9	8	6	95
5 月	42	0	15	27	4	15	6	109
6 月	36	5	17	23	5	6	6	98
7 月	28	1	15	33	5	5	6	93
8 月	38	1	13	25	7	10	8	102
9 月	30	1	26	16	8	6	2	89
10 月	35	0	22	34	9	7	7	114
11 月	32	1	14	35	4	7	5	98
12 月	52	0	26	37	5	15	8	143
合 計	476	12	192	344	77	101	74	1,276

月別出動件数

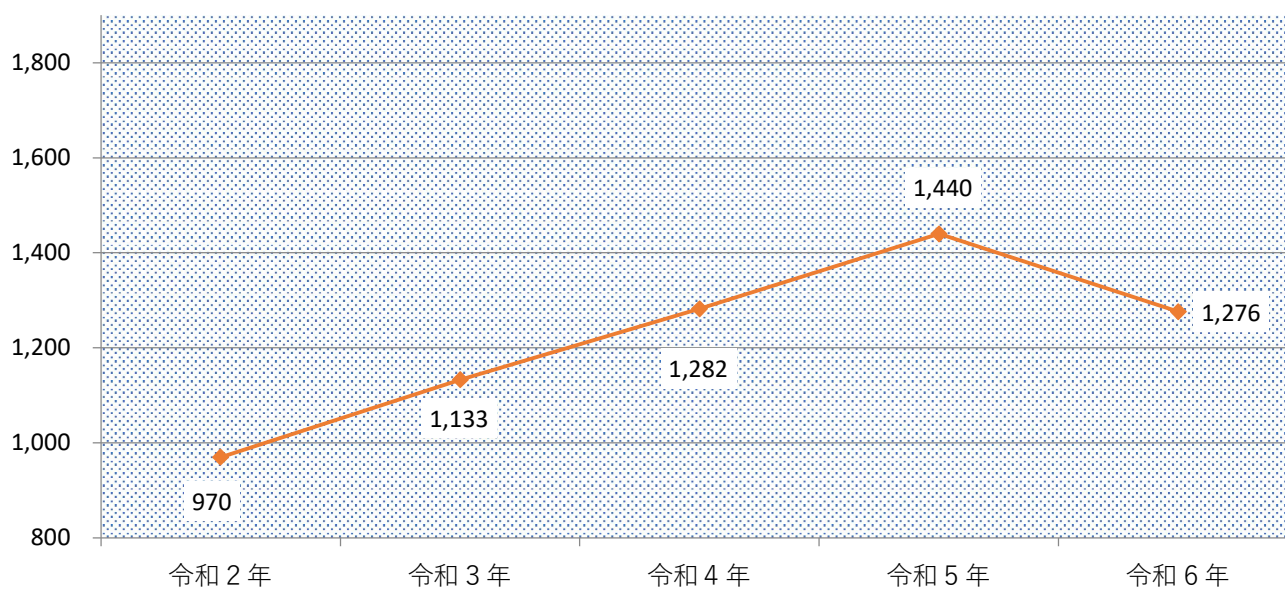


(4)過去5年間の出動件数

(令和6年)

事故種別 年		P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ リ 支 援	そ の 他	合 計
令和2年	出動件数	363	4	196	215	72	74	46	970
令和3年	出動件数	417	32	191	269	91	91	42	1,133
令和4年	出動件数	537	5	183	324	78	83	72	1,282
令和5年	出動件数	538	36	164	411	101	111	79	1,440
令和6年	出動件数	476	12	192	344	77	101	74	1,276

出 動 件 数

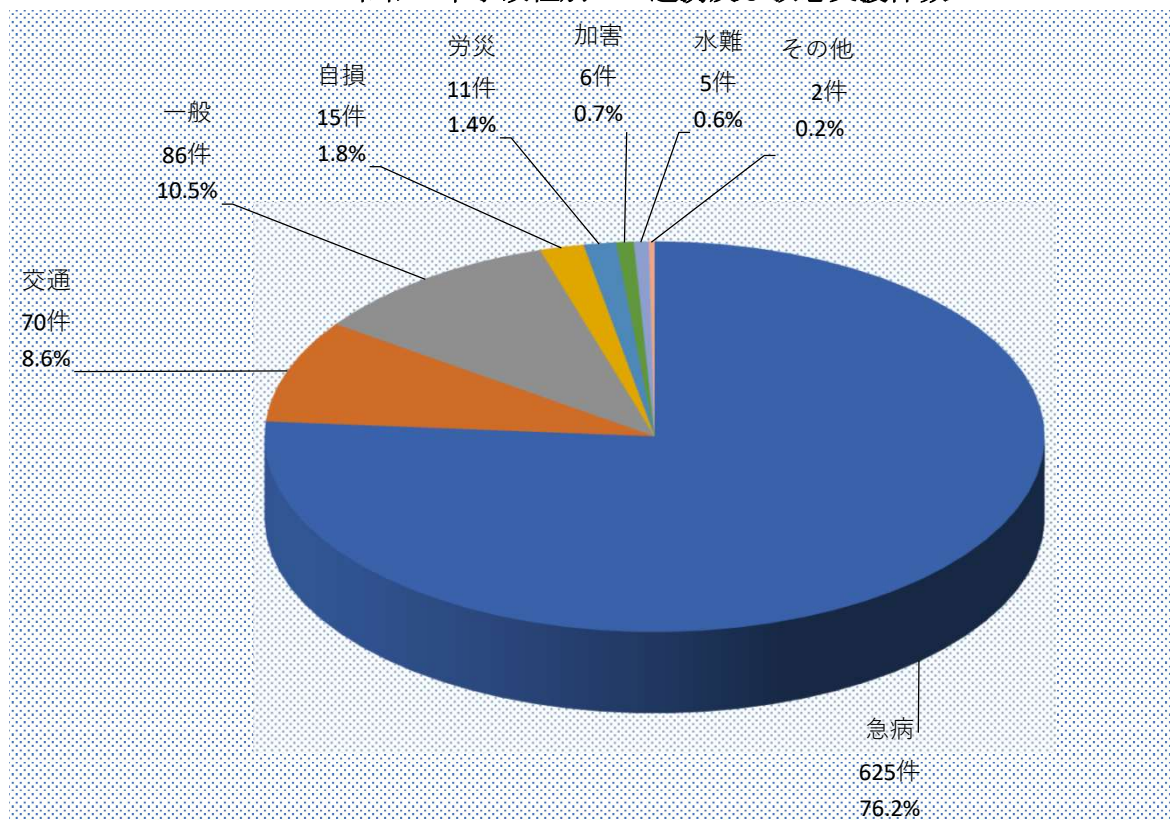


(5) 過去5年間の事故種別PA連携及び救急支援件数

(令和6年)

事故種別 年		急病	交通	一般	自損	労災	加害	水難	その他	合計
令和2年	PA連携	317	5	16	16	8	0	1	0	363
	救急支援	116	40	34	7	3	6	6	3	215
	合計	433	45	50	23	11	6	7	3	578
令和3年	PA連携	376	12	15	9	4	0	1	0	417
	救急支援	141	47	47	11	8	5	6	4	269
	合計	517	59	62	20	12	5	7	4	686
令和4年	PA連携	478	6	31	16	5	0	1	0	537
	救急支援	185	42	67	10	3	9	5	3	324
	合計	663	48	98	26	8	9	6	3	861
令和5年	PA連携	484	8	19	17	4	0	5	1	538
	救急支援	244	66	77	11	4	2	5	2	411
	合計	728	74	96	28	8	2	10	3	949
令和6年	PA連携	427	14	23	8	4	0	0	0	476
	救急支援	198	56	63	7	7	6	5	2	344
	合計	625	70	86	15	11	6	5	2	820

令和6年事故種別PA連携及び救急支援件数



令和6年版 消防年報

令和7年5月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条686番地1
TEL 0470-22-0119 (代表)
TEL 0470-22-2902 (総務課直通)
FAX 0470-22-6562